

広報 しろいし

8

2010

平成22年8月1日発行

■白石市のホームページ <http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/>

あなたと一緒にいるしあわせ

巻頭

次世代育成支援行動計画【後期計画】(2ページ)

特集

自分を変える

～特定健診と保健指導～(3ページ)

●図書館紹介 (8ページ)

●命の大切さとは (16ページ)

●農地・水・環境保全向上対策 (29ページ)

えんじゅ13周年開所式典に ひかり幼稚園児が訪問

6月16日、特別養護老人ホーム「えんじゅ」で13周年を記念する開所式が行われました。式には、施設の入所者や家族など約110人が参加。ひかり幼稚園の園児による歌やお遊戯、白石芸能ボランティアによる歌や踊り、仙南地域広域行政事務組合の消防音楽隊による演奏などが披露され、参加した皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

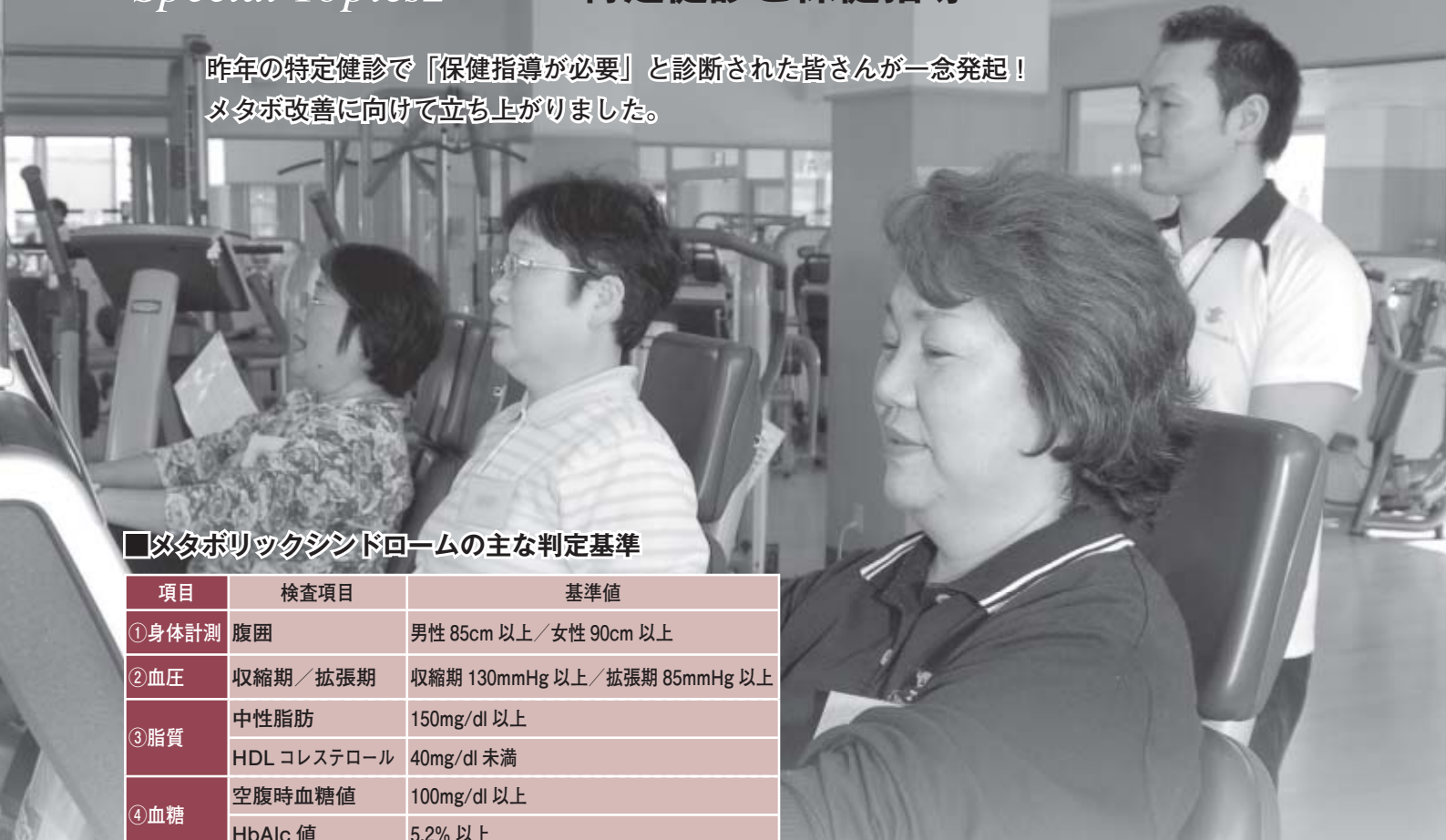
写真は、ひかり幼稚園の園児と一緒に「幸せなら手をたたこう」を歌っているところ。

(12ページに関連記事掲載)

特集 **自分** *Let's change myself!* **を変える**

Special Topics2 **～特定健診と保健指導～**

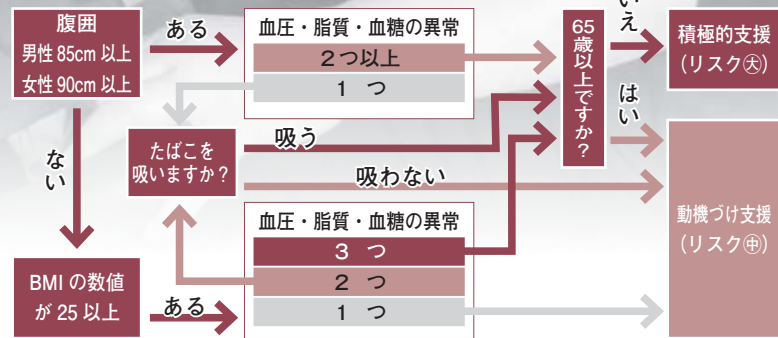
昨年の特健健診で「保健指導が必要」と診断された皆さんが一念発起！
メタボ改善に向けて立ち上がりました。



■メタボリックシンドロームの主な判定基準

項目	検査項目	基準値
①身体計測	腹囲	男性 85cm 以上 / 女性 90cm 以上
②血圧	収縮期 / 拡張期	収縮期 130mmHg 以上 / 拡張期 85mmHg 以上
③脂質	中性脂肪	150mg/dl 以上
	HDL コレステロール	40mg/dl 未満
④血糖	空腹時血糖値	100mg/dl 以上
	HbA1c 値	5.2% 以上

■特定保健指導の対象者の選び方



※BMI=体重(kg)÷身長(m)÷身長(m) 18.5～25が正常値とされています。

メタボリック・シンドローム
【metabolic syndrome】

内臓の周囲に脂肪がたまり、それに加えて高血圧や高血糖、高脂血、高コレステロールの症状のいくつかを複数併せ持つ状態のこと。この状態を放置すると、糖尿病や動脈硬化、心筋梗塞など命にかかわる病気（生活習慣病）を引き起こす可能性が極めて高くなります。

◆特定健診とメタボ

厚生労働省の「平成20年国民健康・栄養調査」結果によると、40歳から74歳までの男性の2人に1人、女性の5人に1人がメタボか、その予備群であると報告されています。

昨年、本市の国民健康保険(国保)の加入者のうち、40歳から74歳の皆さん7,738人に特定健診の受診票を送付したところ、3,511人(45・4%)が受診しました。結果は、保健指導の対象となった方が696人(19・1%)、治療が必要と判定された方が2,698人(76・8%)、健康だった方が113人(3・2%)でした。

平成20年度から、これまでの基本健診に替わって特定健診が始まりました。特定健診は「メタボ」に着目し、「病気になる可能性の高い人を見つける」という目的があります。特定健診は、自分の体調を確認する重要な機会です。そして、健診の結果を踏まえて、病気の予防や悪化の防止に取り組むことが大切となります。

特定健診を受け、自分の生活習慣を見つめ直し、「健康」への第一歩を踏み出しましょう。

白石市次世代育成支援行動計画は、「次世代育成支援対策推進法」に基づき、市民の皆さんが安心して子どもを産み、子どもたちが健やかに成長していけるよう、市が進めていく子育て支援施策と、その目標を定めたものです。

本市では、平成17年に基本理念として「子ども・親・地域みんなが育ちあうまちづくり」を掲げ、行動計画(前期・平成17～21年度)を策定し、各種子育て支援施策を推進してきましたが、前期行動計画が平成21年度で終了したことから、見直しを行い、後期行動計画(平成22～26年度)を策定しました。この計画は、これまでの計画理念を継承し、子育てを通し、「子ども・親・地域」が一体となって成長しあえるまちを目指すもので、引き続き実効性のある施策を推進していきます。

行動計画の基本目標

<基本目標1> 地域における子育て支援

ひとり親家庭や共働き家庭、専業主婦(夫)家庭など、それぞれの家庭によって異なった悩みを抱えています。あらゆる悩みに対応し、すべての子育て家庭が健やかに、子どもも保護者も互いに育っていけるよう、地域全体で支えていきます。

また、子育てと仕事の両立支援や仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の実現化を目指し、保育所サービスやさまざまな子育て支援サービスの充実を図ります。

さらに、児童館や公民館、子育てサークル、母親クラブといった既存の社会資源を活用し、また、その情報提供に努めます。子育て支援サービス提供者間の連携に努めます。障害児が身近な地域で安心して生活できるよう、また、児童虐待の防止・撲滅のために、より一層の関係機関の連携と一貫した総合的な取り組みを推進します。

<基本目標2> 乳幼児およびその保護者の健康の確保・増進

子育てをしていくにあたって、子どもはもちろん、保護者も心身ともに健康であることが重要です。そのため、妊娠初期から出産、その後の子育てまで、相談や健康診査などの事業の充実を図ります。

また、すべての子どもの健やかな成長に向け、食育推進や疾病予防などの母子保健の充実を図ります。

さらに、講演会やグループワークを実施するなど、段階に応じて、それぞれに適切な支援・指導を行っていきます。

<基本目標3> 教育環境の整備

学校や幼稚園では、同世代での集団生活を通じて、友達と遊びたいという欲求を満たすと同時に、社会性を身に付けます。地域活動においては、さまざまな世代の人々と交流し、保護者同士の交流の機会ともなります。

家庭では体験できない多様な活動を通じて、自ら学び、考え、判断し、行動できる力などの「生きる力」の育成を図り、豊かな心と健やかな身体の発達を促す教育環境づくりを推進します。

また、地域全体で子どもの成長を支援するために、地域における教育力の向上や家庭における育児不安の解消を図り、家庭教育力の向上を図ります。

<基本目標4> 生活環境の整備・安全の確保

子どもや子ども連れの親が安全に、安心して生活していけるよう、道路交通環境や公園、住宅の整備やバリアフリー化などに努めます。

幼いころから交通安全教育を徹底して行い、子どもの交通安全意識の向上を図ります。また、子どもたちの身を守るため、関係機関の連携・協力体制の強化を推進し、見回りや声かけなどを行い、子どもたち自身だけではなく、それを見守る地域の大人たちも巻き込んだ、防犯意識の高揚を図ります。

●ホームページアドレス
<http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/kodomo/>

安心して子どもを産み、子どもたちが健やかに成長できるまち白石を目指して

白石市次世代育成支援行動計画(後期)を策定!

子ども・親・地域 みんなが育ちあうまちづくり

「白石市次世代育成支援行動計画(後期)」は、白石市役所1階子ども家庭課で閲覧できます。また、白石市ホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

子ども家庭課 ☎22-1363



みんなの輪をつなげよう! 広げよう!

保健指導で生活改善のきっかけを

◆メタボ予防に向けて

健診を受診すると、結果ばかりが気になります。時には、その結果から目を背けたくなることもあります。健診は受けて終わりではなく、その結果を受けて止めて次に向けてどのように自分を改善できるかがポイントとなります。

特定健診で「積極的支援」や「動機づけ支援」に該当し、メ

タボのリスクがあると診断された方は、予防・改善のための「特定保健指導」を受けます。この指導は、生活習慣を改善し、糖尿病などの生活習慣病に移行しないように予防することを最大の目的としています。具体的には、保健師や管理栄養士などの専門スタッフが個別面接やグループ面接を行い、生活習慣の改善を手助けします。この指導を活用しながら、生活習慣の改善

に向けて、自主的に取り組んでいくことが大切となります。

◆実践！メタボ脱却

「特定保健指導」に該当した方のうち、「自分を変えたい」と思った方が、「プチメタ脱却セミナー」を受講しました。「運動編」と「食事編」に分かれたこのセミナーは、生活習慣の改善に、自主的に取り組むひとつのきっかけになるようにと開催しました。

「運動編」は本年2月から5回、スポーツメイト白石蔵王(旭町)のトレーニングルームやプールなどを利用して、専門のスタッフから運動のコツなどの話を聞きながら、効果的な運動方法を学びました。

「食事編」は4月から4回、本市の保健師や管理栄養士の指導の下、バランスの取れた食事や塩、砂糖、油などの話を聞き、メタボに効果的な食事を実際に作りました。

◆高血圧改善のために

本市は、高血圧で病院を受診している方がたくさんいます。

メタボ予防のキーワードは「運動の習慣化」と「食生活の改善」



▲プチメタ脱却セミナー運動編で、ストレッチを学ぶ参加者たち

「脳血管疾患」は高血圧に起因することが多く、メタボ判定基準のひとつにもなっています。平成20年における本市の死亡原因の第2位が脳血管疾患です。

高血圧を改善するには、運動をすること、塩分の取り過ぎや食べ過ぎに注意することが大切です。特に「減塩」を心掛けましょう。塩の1日の摂取量は男性が9g未満、女性が7.5g未満が目安とされています。

塩は腎臓の機能に大きく影響します。腎臓が悪くなると、免疫力が弱まりさまざまな病気を招いてしまいます。薄味に慣れるように、普段の食事に気を付ける必要があります。

◆栄養成分表示を参考に

塩と同時に気を付けたい成分が「糖分」です。砂糖の1日の摂取量は10gが目安とされています。しかし、市販のお菓子や



▲男性も調理実習を体験

ジュースなどには、ひとつで数日分の砂糖が含まれているものもあるため、注意が必要です。

また、果物には必要な栄養がたくさん含まれているため、食後のデザートなどで取るのが望ましいでしょう。ただし、食べる時間や量には気を付ける必要があります。一度に多くの量を食べたり、夕食後に食べたりすると、血糖値が上がってしまうことがあるので注意しましょう。

塩にしても砂糖にしても、調理のときには適切な量を心掛けることが大切です。買い物するときなどは、商品に記載されている栄養成分表示を参考にすることもできます。また、メタボについての相談などは、本市の保健師や管理栄養士に気軽に問い合わせてください。

◆食べたい刺激から身を守るために

●食事のときは

- ・ 食事の前に水を飲みましょう。
- ・ 会話をしながらよくかんで、ゆっくり食べましょう。
- ・ 汁物や野菜から先に食べましょう。
- ・ しょうゆやソースは直接掛けるに、小皿に取って付けて食べましょう。
- ・ 大皿でなく、小皿に盛り付けて、食べる量や食べた量が分かるようにしましょう。
- ・ みそ汁は具だくさんにして汁の量を減らしましょう。
- ・ 茶わんは小さめの器に変えて、口に入れたらその都度置くようにしましょう。
- ・ 思い切って残しましょう。

●間食するときは

- ・ 食べる量のみ器に出して食べましょう。
- ・ カロリーの低いものやゼロのものを選びましょう。
- ・ 付き合いや習慣で食べるのはやめましょう。

●買い物へ行くときは

- ・ 食事後に行きましょう。
- ・ 買い物リストを作りましょう。
- ・ 栄養成分表示を見て、エネルギーの少ないものを選びましょう。

Interview



フィットネスインストラクター
やまき なみこ
八巻 奈美子さん

足の裏は内臓の鏡 ストレッチから見直しましょう！

私の運動教室では、運動を始める前に必ず、時間をかけてストレッチを行います。特に、足の裏のみほぐしを入念に行います。

「足の裏は内臓の鏡」と言われるように、足の裏にはいろいろなツボがあります。足の裏のツボは、それぞれの部分で効果が異なります。内臓(体調)のためにも、足の裏をほぐすことによって体が温まりやすくなりますし、冷え性の方には効果的です。今回の教室でも、「足の裏をこんなに触ったことがない」という方がほとんどでした。

私たちは常に立っている動きが多いですね。毎日、私たちを支えるために頑張っているのが「足の裏」です。

ただ、これまで足の裏という部分が、意外と重要視されてきませんでした。そして、最近の運動生理学上、ストレッチの重要性も見直されてきています。最初からきつい柔軟体操ではなく、小さい動きから始めて、体が温まってから大きな動きに移っていくことが効果的です。

その中で、体の中心軸を意識して運動する「コアトレーニング」も取り入れながら、無理をせず効果的な動きができればと思います。

負担なくけがなく運動するために、足の裏をほぐし、関節を柔らかくしていくことで、体も動くようになっていくと思います。

Interview



スポーツメイト白石蔵王
あべ やすもと
安倍 康元さん

ふくらはぎは第2の心臓。「体を動かす」ことを日常生活の中で意識しましょう！

年齢を重ねると、足を上げる筋肉が弱ってきます。ウォーキングのコツは、足を上げることを意識しながら、かかとからついてつま先から伸び上がることです。そうすることでふくらはぎの筋肉を使います。ふくらはぎの筋肉は、血流を押し上げる「第2の心臓」と言われる大事な筋肉です。この筋肉を刺激することが大切です。

また、年齢を重ねると腹筋や背筋が弱まって姿勢が崩れがちです。姿勢を保つことが運動の基本です。胸を張って目線は正面または少し上を見るようにしましょう。

自宅でやる場合は、テレビを見ながらなど何かしながらできる運動がいろ

いろあります。自宅でやろうと思うと「時間を作って」と考えるかもしれませんが、例えば、食器を洗うときにかかとを上げるだけでふくらはぎのトレーニングになります。

ストレッチをするときは、大きく息を吐きながら伸ばしましょう。伸ばしたときに「ちょっときついな」と感じる部分が効果的です。体を伸ばすことで筋肉のコリがなくなり血流が良くなります。ストレッチだけでも呼吸を整えてゆっくりやることで、10分くらいで汗が出てきます。普段動かさない部分を、意識的に動かすだけで変わってきます。難しく考えずに、まずは体を動かすことが大切です。

意識改革から行動改革へ 参加者の声

◆健康を守るために

メタボを予防・改善するためには、「運動すること」と「食生活」。言葉で説明することは簡単ですが、これを実践し、さらに継続していくことは容易ではありません。

今回の教室は、ほんのきっかけづくりに過ぎません。これからどう継続していくかが一番重要となります。教室ではメタボの仕組みを知り、運動の方法を知り、食生活で気を付けるべき点などを学びました。これはとても大きな一歩です。

テレビや新聞などでメタボの脅威が騒がれる中、多くの方が健康のために自主的に取り組んでいます。一方で、メタボをひとごとと考え、また、「自分はすでにメタボ」とあきらめて何も手を打たない方がいることも事実です。

「健康」のためにできること。それは自らの意識を変え、自らが行動するしかありません。まずは、健診を受けて自分の今の状態を確認しましょう。その結果と正面から向き合い、自分のできることを探しましょう。

1日1万歩を目標に、毎日歩くようにしています

何年も前からやせなきゃいけないなど思っていました。この機会にやってみようと思いました。2月から始めて3キロくらいやせましたね。今では1日1万歩を目標に、毎日歩くようにしています。以前から、食事の面では気を付けていました。あまり食べ過ぎないよ



一石 峯子さん (運動編・食事編の両方に参加)



まつの 松野 ひろお さん・京子さん (食事編にご夫婦で参加)

この教室での話が家族のコミュニケーションに

息子夫婦と孫の6人暮らしという松野さん。「食事の面で気を付けたいと思い、私が妻を誘いました」と話す榮夫さん。続けて、「私が直接料理することはないですが、いろいろなアイデアをうちに持って帰って、子どもたちに話していました。家族の共通の話題になっていました

ね」と話してくれました。最後に、「意識が変わりましたね。思っていたよりもなかなかできないことです。分からないことも多いので、こういう企画があればまた参加したいです」と笑顔で話してくれました。夫婦や家族との会話を通じて、一層意識が高まったそうです。

以前よりも元気になったような気がします

毎年、健診は受けていました。自分でもウォーキングなど健康に気を遣っていましたが、市からこの教室のお知らせが届き受けてみようと思いました。この教室をきっかけにものごく意識が変わりましたね。食生活も気を付けて、運動もするようになりました。特に、食事の面

では、カロリーのことなどを意識するようになり、いろいろと勉強になりました。3カ月で体重が3キロくらい減ってきました。運動の量も増えましたね。1、2年前よりも元気になったような気がします。今後も続けていきたいですね。



齋藤 欣治さん (運動編・食事編の両方に参加)

自分や家族のために…特定健診を受けましょう

◆もうひとつの目的

特定健診はメタボに着目した健診ですが、同時に「血管の傷み具合」を確認することも大きな目的となります。高血圧や高血糖などは、すべて血管を傷める原因です。特定健診では、目では見えない血管の傷み具合が分かります。

高血圧や糖尿病に代表される生活習慣病は突然発病するのでなく、発病の10年以上も前はその予兆が発見できると言われ

ています。健診を受けて、病気の予兆となる情報を得ることが予防につながります。自分の健康を守り、高齢社会における医療費の増加を防ぐためにも、毎年、継続して受診することが大切です。これからの幸せな人生のためにも、さあ、特定健診を受けましょう！

◆8月中旬に受診票を送付します

40歳から74歳までの国保加入者と、後期高齢者医療制度の加入者(希望者)に「受診票」を送付します。受診方法は「集団健診」と「個別健診」の2通りです。「集団健診」は、本市の総合健診の日程に合わせて受診することができます。市が指定する医療機関で、8月25日(水)から10月30日(土)まで受診できます。事前に医療機関にお

■ 総合健診の実施日程と会場 ■

Table with columns: 月日, 曜日, 実施地区, 時間, 実施場所. Lists dates from 8/25 to 10/8 and various locations like 三住, 八宮, 深谷, etc.

① 健診を受診される方は、受診票と健康保険証を必ずご持参ください。

② 血液検査は空腹状態で検査します。午前の受診者は当日の朝食を、午後の受診者は当日の昼食を食べないようご注意ください。

※特定健診や総合健診の詳細は、健康推進課まで気軽にお問い合わせください。

●問い合わせ先 健康推進課

☎22-1362



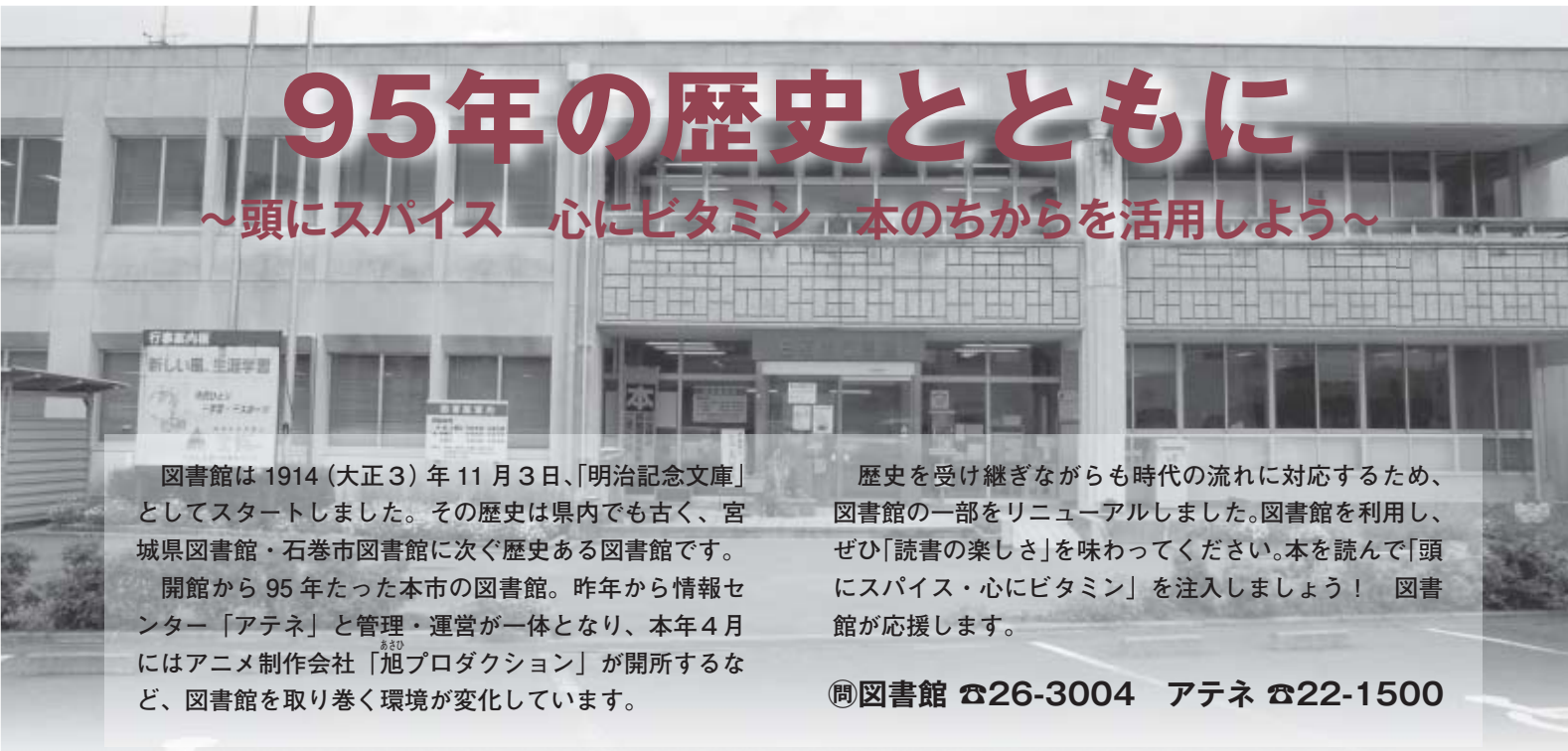


〔写真上〕毎月楽しい「おはなしひろば」
〔写真右〕昨年8月に新しくなった「こまくさ号」は、市内小学生のデザインを採用



本が見つからないとき…
探している本や調べたいことについて、資料を探すお手伝いをします（レファレンス・サービス）。読みたい本が館内で見つからない場合は、相互貸借制度に基づき、県内の公立図書館とのネットワークで、本を取り寄せて借りることができます。
図書館資料がコピーできます
当館の資料や、当館を通して借りたほかの図書館の資料は、著作権法で認められる範囲でコピーすることができます。希望する方は、カウンターにお申し込みください（有料）。デジタルカメラなどで複写したい場合

移動図書「こまくさ号」巡回中
も、気軽ににご相談ください。
昨年8月に移動図書館車「こまくさ号」が新しくなりました。現在、市内の小中学校を含む23カ所、配本所25カ所を巡回しています。「こまくさ号」で借りた本の返却期間は、次の巡回日までの約1カ月です。
市民の生涯学習の場として
当館では歴史的な書籍のほか、医療や法律、ビジネスなどより生活に役立つ資料も幅広く収集しています。
そして、単に「本を借りる・返す」役割から、所蔵する資料をベースにした企画を通して、



95年の歴史とともに

～頭にスパイス 心にビタミン 本のちからを活用しよう～

図書館は1914（大正3）年11月3日、「明治記念文庫」としてスタートしました。その歴史は県内でも古く、宮城県図書館・石巻市図書館に次ぐ歴史ある図書館です。開館から95年たった本市の図書館。昨年から情報センター「アテネ」と管理・運営が一体となり、本年4月にはアニメ制作会社「旭プロダクション」が開所するなど、図書館を取り巻く環境が変化しています。

歴史を受け継ぎながらも時代の流れに対応するため、図書館の一部をリニューアルしました。図書館を利用し、ぜひ「読書の楽しさ」を味わってください。本を読んで「頭にスパイス・心にビタミン」を注入しましょう！ 図書館が応援します。

☎図書館 ☎26-3004 アテネ ☎22-1500

個人文庫コーナーを新設

白石出身で、児童文化・家庭教育に功績のあった故・鈴木道太氏（明治40年8月1日～平成3年3月13日）の著作本および収集資料約4,200点の寄贈を受け、その整理作業が終了しました。今後は、市民の皆さんをはじめ、教育を研究する方の貴重な財産として、資料の活用と保存をしていきます。
鈴木氏のほかにも、白石で活躍・尽力された8人の貴重な資料を保存し、資料の提供に努めています。



▲新設された個人文庫コーナー（図書館2階）

書架の増設・蔵書の拡大

本年4月、伝統ある白石高校と白石女子高校が統合されたことにより、両校から使われなくなった書架（本棚）の寄贈を受けました。

多くの方が読書の「楽しみ」や「喜び」を共有できる場として運営していきます。

●白石歴史おはなし会

古代から明治ごろまでの、白石に關係の深い事柄を分かりやすく紹介し、歴史を身近に感じることのできる企画です。

●地元作家を知る月間

毎年11月に、白石出身の方や白石にゆかりのある方の作品などを展示しています。

また、児童・生徒の夏休み期間中は、図書館の資料をベースにした「ゲーテニングひろば」や「手作り絵本講習会」なども実施しています（本年度は受け付け終了）。作品を作りながら、大人と子ども、参加者が楽しく交流する場となっています。

「活字離れ」が指摘されている昨今、「本を読む」ことの大切さをあらためて知ってほしいと、国を挙げてさまざまな取り組みがされています。平成20年には国会決議により、平成22年を「国民読書年」とすることが定められました。

当館においても、「こまくさ号」の巡回や配本所の継続など、「本を読みたい」と思ったときに読書ができる環境の整備に、今後も努力していきます。

当館では、限られたスペースの中、利用する方が一冊でも多く「大好きな本」に出会える環境を目指し、見やすい書架づくりに努力しています。

資料庫としての図書館

当館には一般の書籍のほかに、新聞7紙が閲覧できます。雑誌は、43種類を閲覧または借りることが出来ます。

白石の歴史や白石に関する資料を、2階郷土資料室に収集していますので、郷土について調べたい場合は、ぜひご利用ください。

郷土資料室にある本は、購入したものだけではなく、白石在住または県内をはじめ、白石在住または出身の方が、本を出版された際に寄贈いただいたものなど貴重な資料もあります。本を出版された方や郷土に関する資料をお持ちの方は、当館にぜひご寄贈ください。

図書館ボランティアの協力

図書館の運営には、ボランティアの皆さんのサポートが欠かせません。本を愛する・地域を愛する皆さんにより、図書館は成り立っています。

●書架整理ボランティア
いつでもきれいな状態で本を利用できるように、書架の整理

を行っています。

●読み聞かせボランティア
「おはなしひろば」（原則第2木曜日アテネで開催。22ページに掲載）や市内の小中学校や保育園などで、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。

●図書館支援ボランティア

図書館の花壇整備や植栽の手入れ、行事のサポートを行っています。
※来年度も広報しろいし3月号で募集の予定です。



▲支援ボランティアの活動の様子

大型絵本を貸し出しています

子どもたちに大人気の大型絵本は、子ども会行事など大勢の方に読み聞かせしたい場合にご利用ください。

- 貸出冊数 1回2冊まで
 - 貸出期間 5日間
- ※各種行事への読み聞かせに限ります。

情報センター「アテネ」をご利用ください

■マルチメディアバザーパソコン講習会（1階）

マルチメディアバザーでは、インターネット（有料）をはじめ、備え付けのパソコンによる学習やご自分のパソコンを持ち込んで自主学習ができます。

パソコンの使い方を相談できるスタッフが常駐していますので、安心して自分のペースで学習することができます。

パソコン講習会は、初めての方やレベル・アップしたい方などコースが選べます。



▲マルチメディアバザー

■絵本コーナー（2階）

国内外の作品約5,000冊があります。長年、読み継がれてきた絵本から新刊までを館内で読んだり、借りたりできます。明るく静かな環境なので、赤ちゃんと一緒にゆっくり絵本を

楽しむことができます（ベビーカーもありません）。



▲絵本コーナー

■DVDコーナー 無料インターネット（2階）

2階絵本コーナーの貸出カウンターでは、DVDの館内視聴や借りることができます。また、インターネットをご利用になりの方は、無料インターネットコーナーもご利用ください。



▲無料インターネットコーナー

元気に100歳を迎えました 石塚きよさんに祝詞と松竹梅敬老祝金を贈呈

6月25日、小原地区にお住まいの石塚きよさんを風間市長が訪ね、満100歳を迎えたきよさんに、祝詞と松竹梅敬老祝金を贈りご長寿を祝福しました。きよさんは18歳で結婚され、結婚後は4人の子育てに奮闘の日々を送られました。現在、10人のお孫さんがいます。55歳から植木の挿し木、85歳から編み物が好きになったとのこと。また、食べ物はごはんと具だくさんのみそ汁、まんじゅうやもちが好きで、ケーキやめん類が不得意とのこと。この日は親族が集まり、全員できよさんの100歳を祝い、きよさんはとてもうれしそうな表情を見せていました。



▲風間市長とご家族で100歳を祝いました

生の英語を間近で体感! E I G Oで話そう



▲ゲーム「私はだれですか」の様子

7月4日、壽丸屋敷で「E I G Oで話そう」が開催されました。この日は、約10人の皆さんが、市の外国語指導者や国際交流員と、「私はだれですか」という参加者から与えられたヒントでフリップに書かれたテレビのタレントやアニメのキャラクターを当てるゲームなどを行いました。参加者はゲームなどの遊びを通して英語を聞き、そして、話す楽しさを満喫していました。講師のダニーさんは「遊びの中でこそ、英語がぐんぐん身に付いていきます。英語を覚えることも遊びだという感覚は自然なものです」と話をしました。

開発途上国の経済・社会の発展や福祉の向上に寄与 青年海外協力隊員齋藤まりさんが市長を訪問

6月15日、JICA青年海外協力隊員としてマレーシアに出发する齋藤まりさん（大鷹沢）が風間市長を訪ねました。まりさんは、中学時代にODA（政府開発援助）の協力隊に興味を持ち、その後、大学3年のときにパラオ共和国を訪問し、実際に現地で活動する協力隊員に出会ったことで自分も挑戦したいと思ったそうです。風間市長が「体には十分注意してステップアップしてください」とエールを送り、まりさんは「障害者スポーツの普及・発展や環境整備、指導者の育成に努めたい」と、今後の抱負を述べました。



▲風間市長に今後の抱負を述べました

「うーめん体操」ちゅるちゅるちゅるっ グループホームたかのす「うーめん体操」実技研修



▲終始笑顔であふれていた研修会の様子

6月27日、認知症対応共同生活介護施設「グループホームたかのす」で、東保育園の保育士2人を講師に招き、「うーめん体操」の実技研修が行われました。参加者は、入所される方が楽しみながら体を動かすことができるようにと真剣に取り組み、元気いっぱいに踊りを学び、研修会場は終始笑顔であふれていました。同施設は7月1日に開所。利用者定員は18人で、地域の中でのコミュニケーションを大切に、開放的なグループホームを目指したいとのこと。詳しくは、グループホームたかのす（☎29-3530）までお問い合わせください。

緑いっぱいの園庭が待ち遠しい! 北保育園の園庭で芝生の植え付け作業

6月26日、北保育園の園庭で芝生の植え付け作業が行われました。「子どもたちに素足で元気に駆け回ってほしい」という思いから始まったこの事業。この日は保育参観も兼ねての開催となり、気温30度を超す中、保護者や地域の方も一緒になって、450平方メートルの園庭に1,800ポットの苗を植えました。芝生は手間や経費がかかるとされていましたが、最初から苗を敷き詰めず、芝本来の繁殖力を利用する「鳥取方式」を採用。9月ころには全面が芝生で覆われる予定です。芝の管理などは地域の方にもお願いし、地域全体で子育てを支えています。



▲汗をかきながら親子で芝生を植えました

地域とふれあい、まちをきれいに 越河小学校の児童が「やまびこクリーン作戦」を実施

6月14日、越河小学校（紺野壽雄校長）の全児童が「やまびこクリーン作戦」と題し、下校に合わせての通学路の清掃活動を行いました。

「やまびこ児童会」という越河小の児童会名にちなんで名付けられたクリーン作戦。「自分の住む地区をきれいにしたい」「地域の人たちとのあいさつをしっかりとしたい」という思いから、児童会が率先して活動を決め、昨年の秋に続いて今回が2回目となりました。今回は、放課後子ども教室を担当する地域の方も参加し、児童たちと一緒にゴミ拾いなどを行いました。



▲子どもたちにとっても地域がきれいであることが願い

新しい高校を温かく見守りたい 白石女子高校同窓会白石支部が最後の総会



▲男子生徒も加入した新白石高校吹奏楽部による演奏

7月4日、白石女子高校同窓会白石支部の最後となる第9回総会がパレスリゾート白石蔵王で行われました。

同校の同窓会支部としては一番遅い平成6年に設立された白石支部。会員数は3,500人を数えます。本年4月の統合により本部総会は昨年度に終了し、白石支部の活動も本年度で締めくくることがとなりました。最後の総会には同窓生約180人が出席し、思い出話に花を咲かせていました。また、新白石高校吹奏楽部による演奏も披露され、部長の柴絵梨奈さん（3年）が「白女の歴史を忘れず、伝統を受け継いでいきたい」と話しました。

白石サッカースポーツ少年団が3位と健闘! 白石市長杯少年サッカー大会



▲ドリブルを仕掛ける白石サッカースポーツ少年団の川井康平くん（左）

6月26日・27日の両日、白石川サッカー公園を会場に「第5回白石市長杯少年サッカー交流大会」が開催され、県内外から参加した12チームが熱戦を繰り広げました。

本市からも3チームが参加し、白石サッカースポーツ少年団が予選リーグを突破し準決勝に進出。準決勝では再三の好機がありましたが、残念ながら、オウンゴールで1点を失い0対1で敗れ、試合後は涙を流す選手もいました。気持ちを切り替えて臨んだ3位決定戦では、手に汗握る攻防の末、1対0で塩釜FCに勝利。気持ちを切らさず、悔しさをバネに選手は頑張りました。

市民文芸

歌壇

岩崎 聰之介 選

植え終えて安堵し畔に立つ人の腰の手拭いに
五月の風ふく 後藤今斬雄
重麻色に染めてみようか己が髪憶する心断ち
切るために 寺崎 悦子
見上ぐれば小梅いっばいに実をつけて雨上り
の夕べ小鳥休まず 鎌田ねい子
汗ぬぐい小さな庭の草を取るあの頃みたいに
は仕事はかどらず 遠藤 舞
記念樹に花芽つきをり八年目実るを見たら
う腕白ぼうず 遠藤 行夫
遠き昔しじみ取り合ひし水路時代変はりて
整備されて居り 八嶋 正子
今日は何か良いことあるらしイケメンのタク
シーに乗り病院へ行く 山田 濱
季節感楽しみながら今朝も又われが日課そ畑
めぐりする 佐藤キワ子
目を閉ちてアカシアの揺るる故郷のほのかな
る香りなつかしみをり 荒木喜代子
緑濃き山のまなかの水の木なり白き花ばなき
わだちて見ゆ 平間 久子

俳壇

遠藤 秋尾 選

これがまあ花かと思ふ棕櫚咲けり 岩澤 伍峯
万緑や空より拝す富士の山 高子うこん
万緑の稲荷の参道赤鳥居 岩松 隆志
朝虹は雨の前触れ雲かかる 遠藤 忠臣
夏が来て流るる水もやわらかく 遠藤 舞

柳壇

四電 英夫 選

歩かねば歩けなくなる梅雨の空 制野 リエ
早起きの庭清々し薔薇香る 阿部はぎの
水子にもそつと供へる柏餅 寺崎 悦子
なほざりの庭に牡丹のみこと咲く 福原 峯子
捨苗を踏みて近道走り雨 斎藤 典子

【評】一句目、棕櫚の花は5月に咲く。案外成長が早く、頂上に黄白粒の小花が咲く。気が付かずにいた花に感動。
二句目、空から見える富士の山。万緑の山々を従える日本一の山を飛行機の窓から拝む。日本人の心である。
三句目、この作品も「万緑」の作品である。幾基も立てられた新旧大小の真つ赤な鳥居と、緑濃き風景が見える作品。
八句目、「水子に供へたる柏餅」は、心温まる句。

健康器あれもこれもと買った無駄 草野 清
衣更え街全体が白くなり 斎藤 典子
勿体無いそれがメタボの腹にする 水戸 光穂
絢爛の薔薇の自惚れ刺を切る 阿部はぎの
甲高き敦公の声駆け抜ける 寺崎 悦子
ウグイスが今朝も私を起こして 佐藤 啓子
集積所困塊世代のたちばなし 遠藤 行夫
嫁不足過疎の村まで国際化 山田 風流
子が育ちひとりふたりと減る家族 平間 大恵
友逝きて心の穴を埋められず 宗像 孝喜

【評】一句目、健康器具や健康食品などの宣伝はおびただしい。諷刺文句につられ、つい欲しくなる。買っただけで健康になれる器具はないものか？
二句目、衣更えとともに、ワイシャツ、ブラウスなど装いが変わり、街が明るくなったようだ。クールビズとスタミナ料理で夏乗り切ろう。
三句目、「食べ物粗末にしてはいけない」と教わってきた。お米は八十八度の手がかかる。今では「八十八度の金かかる？」と言う人もいて。

風間市長の風のそよぎ

「情報」

市から市民の皆さんに情報を提供する手段としては、広報紙やホームページ、パンフレット、小冊子、チラシ、回覧板などがあります。

特に、この月刊の「広報しろいし」は、市が市民の皆さんに知らせたいテーマを掘り下げた記事や、皆さんから要望のあった案件を取り上げ、特集として掲載しています。文章表現においても、イラストや写真などを取り入れ、やさしく・わかりやすい言葉で表現するとともに、難しい漢字にはふりがなを付けるなどの配慮をしています。また、市の施策や事業に関するお知らせ記事と、その時々々のタイムリーな特集記事のバランスを考えながら、紙面を通じて市民の皆さんとの対話を図り、親しまれる広報紙を目指しながら発行しています。

「しかし、行政側が「伝えたい」情報と市民が「知りたい」情報に、ギャップがみられたりすることや、色使いやレイアウトが年齢層によって読みやすさを感じたり、読みにくく感じたりするなど、さまざまなことに配慮することが、これからの課題であろうと感じています。」

「効果的なのか？」とも悩んでいることだと思います。それが商業上のものであればなおさらです。そのことよって来店者数や経済活動にまで大きく影響しますし、その活用媒体により経費が違ってきますから思案のしどころです。発信側は、PRすることによりこの情報を大いに活用してもらい、生きたものと思っていますし、役立てて欲しいと願っているものです。



▲6月26日、北保育園児と一緒に芝生を植えました(10ページに関連記事掲載)

「広報しろいし」は、市と市民の皆さんの情報共有の架け橋です。日常の井戸端会議や飲み話のネタなどとして、また、市政に参加する情報源として、これからも身近に置いて活用いただきたいと願っています。そして、皆さんに愛される広報紙をつくり、お届けするように今後も努力して参りますので、お気付きの点がありましたら何なりとご連絡ください。今月はお盆の月です。各地から帰省してくる人が多く見られます。どうぞ皆さんも、その方々とお会いしお互いの情報を交換してください。さらにご先祖さまとも心の中でお話してください。

まちの話題

～あの日、あの時～

地域全体で福祉を支える えんじゅ 13周年開所式典

6月16日、特別養護老人ホーム「えんじゅ」で13周年を記念する開所式が行われ、施設の入所者や家族など約110人が参加しました。

オープニングでは、ひかり幼稚園の園児約30人が歌やお遊戯を披露。「幸せなら手をたたこう」などを入所者と一緒に歌いました。また、白石芸能ボランティアの皆さんが斎太郎節などおなじみの歌や踊りで盛り上げ、最後に、仙南地域広域行政事務組合の消防音楽隊の皆さんが、水戸黄門や美空ひばりの曲などを演奏し、参加した皆さんは楽しいひとときを過ごしました。

藤本邦夫施設長は、「昨年は新型インフルエンザの影響で、ご家族には面会の制限などご迷惑を掛けました。今後、入所者もご家族も楽しく過ごせる催しを行って

きたいです」と話しました。子どもから大人まで地域全体で福祉を支えることが、より一層大切となっています。



▲お祝いの食事と一緒に、消防音楽隊の演奏を楽しみました



国際コーナー

International Corner

「ジャガイモから学ぶマナー」

海外に行くと、本当に小さくて細かいようなことにもビックリしてしまいます。今月は「ジャガイモ」が主役です！

まず、「ポテトチップス」です。友達と家でパーティーをするときや、家族とテレビを見るときに食べるポテトチップス。皆さんは袋をどこから開けますか？ オーストラリアではどんなに人が集まっても、必ず袋の上の部分から開けます。そして、袋のまま家族や友達に渡して、袋からポテトチップスを取って食べます。(一瞬ですが)袋を持っている人にとって、全部自分の物であるかのようにつかんで食べることができます。ただ、寂しいことですが、次の人に回すときが来ます。自分の番が来ることを待つのが普通です。「おい、おまえ！ 食べ過ぎじゃない！」といった口論も少なくありません。面白いでしょう？

日本に来て、袋を真ん中から開いて皿に載ったような形にして、テーブルに置いてみんなが好きときに気楽につかむ姿を見て、「なるほど！ こういうやり方もあるんだ！ すごい！」と思いました(最後に少しだけ残

すあたりは「さすが、ジャパニ」と思います！)。

しかし、ジャガイモの面白い話はこれで終わりではありません。居酒屋やファミレスに行ったとき、ほとんどのお店のメニューにある「フライドポテト」。実は、オーストラリアではこの言葉が通じません。フライドポテトは「チップス」と呼びます。有名な料理に「フィッシュアンドチップス」というのがあり、これは揚げた魚とフライドポテトです。マクドナルドの場合は、フレンチフライズか、ただのフライズと名付けられています。

ケンタッキーフライドチキンが全店舗をKFCという表示に変えました。原因は、「フライド」という言葉には不健康なニュアンスがあるためです。健康を意識するお客さんが増えている近年、KFCの売り上げが減ったと言われています。

最後に、個人的な「こだわり」を教えます。小さいころから、マクドナルドのポテトをソフトクリームかシェイクに付けて食べてきました！ 予想外に、かなりおいしいですよ！ 白石の友達に勧めたら、「すげえ！ サツマイモみたい！」と言われ、結構好評でした。

くらし百科



☎は問い合わせ先です

日中、時間が取れない方へ 市役所東側「住民ポスト」をご利用ください

戸籍謄本や住民票が必要なきに、仕事などで日中、市役所に行くことができないときは、「住民ポスト」をご利用ください。請求書や証明手数料など必要なものをそろえて住民ポストに入ると、後日、郵送で証明書が届きます。

局の定額小為替 ※おつりのないようお願いします。おつりがある場合は、普通郵便で送ることができます。定額小為替で返金します。

④ 返信用封筒と切手

■ 平日は地区郵便局で住民票などを取ることができます

「学生納付特例制度」とは、学生本人が一定所得以下の場合に申請し認められると、本人が社会人になってから保険料を支払うことを期待して、学生期間中は保険料の支払いを要しないというものです。申請は、年度ごとに必要です。

● 取り扱い郵便局

越河・越河駅前・齋川・大鷹

沢・北白川・小原の6郵便局

※基本的には、郵便局窓口に来られた本人にかかる証明書に限りです。身分証明書(免許証や保険証など)をお持ちください。

● 取扱時間

月曜日～金曜日の9時～17時

(土・日・祝日・年末年始を除く)

※詳しくは、市民課にお問い合わせください。

● 市民課 ☎22-1312

・ ホームページURL

http://www.city.shiroishi.niyagi.jp/section/shinin/

● 証明手数料(現金または郵便

す。

③ 証明手数料(現金または郵便

す。

「子ども手当」の申請 受け付け中です

子ども手当の申請がまだお済みでない方は、お早めにお願ひします。

■ 「現況届」の提出を忘れずに!

「現況届」の提出が必要となる保護者の皆さまに、6月中旬に現況届を郵送しています。提出がお済みでない方は、お早めにお願ひします。提出がない場合、6月以降の手当が受けられなくなりま。

詳しくは、子ども家庭課までお問い合わせください。

☎22-1363

宮城県多重債務無料相談会を 開催します

借金で悩んでいる方を対象に、無料相談会を開催します。弁護士などが親身に相談に応じますので、一人で悩まず気軽にご相談ください。

● 日時 9月1日(水)

9時30分～16時30分

(事前予約制)

● 場所 宮城県大河原合同庁舎

● 予約受付期間

8月23日(月)～27日(金)

8時30分～17時15分(平日のみ)

● 予約・問い合わせ先

☎022-211-2524

「存じですか?」 戦中戦後の暮らしを伝える「昭和館」

昭和館は、平成11年の開館以来、多くの方々にご来館いただいています。

■ 「常設展示室」では、昭和10

年ごろから昭和30年ごろまでの実物資料や写真、映像などの展示を通じて、戦中・戦後の国民生活の労苦を伝えていきます。春と夏には「特別企画展」を開催していますので、ぜひご来館ください。

☎03-3222-2577

NTT東日本発行の電話帳を 配達・回収します

NTT東日本宮城支店では、8月中旬に順次、新しい電話帳を各ご家庭・事業所へお届けします。現在お使いの電話帳は、新しい電話帳とお取り換えしますので、配達員にお渡しください。

● 不在などで配達員に古い電

話帳を渡せなかった場合は、後

日あらためて回収に伺いますの

で、「タウンページセンタ」ま

でご連絡ください。お届けする

電話帳や配達冊数の変更があり

ましたらご連絡ください。

☎0120-506-309

「存じですか?」 国民年金の学生納付特例

「学生納付特例制度」とは、学生本人が一定所得以下の場合に申請し認められると、本人が社会人になってから保険料を支払うことを期待して、学生期間中は保険料の支払いを要しないというものです。申請は、年度ごとに必要です。

● 学生納付特例を認められた月

数は、年金を受給するときに必

要な月数に含まれます。

また、将来の年金受給額を増

やしたい方は、10年間の範囲内

で追納することができます。

● 保険料を未納のままにしてお

くと、万が一、病気やけがで障

害が残ったとき、障害基礎年金

を受け取ることができない場合

があります。

20歳以上の学生の皆さん、ゼ

ひ、学生納付特例制度をご利用

ください。詳しくは、お近くの

年金事務所や市民課までお問

ひ合わせください。

● 手続きに必要な物

① 学生証

または在学証明書

② 年金手帳

③ 印鑑

● 手続き先

住民登録をしてい

る市町村の国民年金の窓口

☎0224-51-3113

● 大河原年金事務所

☎022-1312

● 市民課

☎22-1312

法的トラブルでお悩みの方へ 「法テラス」をご利用ください

日本司法支援センター(愛称・法テラス)は、総合法律支援法に基づいて設立された公的な法人です。

● 情報提供業務

法的トラブルを抱えながらも、相談先が分からない方に、解決のための情報を提供します。

☎0503383-5537

● 民事法律扶助業務

資力の乏しい方を対象に、無料で法律相談などを行います。

☎0503383-5537

● 無料法律相談の予約は

法テラス宮城(完全予約制)

☎0503383-5538

● 4月1日より、雇用保険の適用範囲が拡大されました

短時間就労者と派遣労働者の雇用保険の適用範囲が拡大されました。条件に該当する方を雇った場合は、ハローワークに届け出が必要です。

☎6カ月以上の雇用見込み

・1週間の所定労働時間が20時間以上

☎31日以上の雇用見込み

・1週間の所定労働時間が20時間以上

☎ハローワーク白石

☎25-3107

10月から高齢者ミヤコーバス 無料乗車証交付事業が変わります

本市ではこれまで、満70歳以上の方に「ミヤコーバス無料乗車証・乗車券」を交付してきましたが、本年4月に改定しました市民バス料金との整合性を図るため、10月から左記の通り見直すことになりました。市民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

● 見直し事項

なお、現乗車証の有効期限は

9月末までとなっています。新

乗車証の申請時期については、

9月号でお知らせします。

● 無料・降車時に乗車券と

100円を支払い

※70歳以上の方(昭和16年4月

1日までに生まれた方)が対

象となります。交付枚数は1

カ月当たり4枚で、これまで

と変更ありません。

※ミヤコーバス七ヶ宿線(小原

方面)は廃止されるため、市

民バス「きやつするくん」を

運行する予定です(市民バス

を利用する際は、「ほっとき

やつするバス」をご利用くだ

さい)。

☎22-1361

● 長寿課(総合福祉センター内)

☎22-1361

白石農業振興地域整備計画(素案) についてご意見を募集します

本市では、昨年度から「白石農業振興地域整備計画」の見直し作業を行ってきました。このたび、新しい計画(素案)を作成しましたので、内容について市民の皆さまのご意見を募集します。

● 公表の方法・受付期間

新しい計画(素案)を左記の

期間、農林振興センターに備え

付けていますので、ご覧になり

たい方は、ぜひお越しください。

● 受付期間

8月20日(金)～31日(火)

9時～17時(平日のみ)

● 農用地区域編入・除外の特別

受け付けを行います

新しい計画(素案)の作成に

合わせ、農用地区域の編入・除

外の希望を受け付けます。

※受付期間は、公表の受付期間

と同じです。

※平成22年度は、例年行ってい

る11月30日締め切りの受け付

けは行いませんのでご了承ください。

☎22-1253

● 農林課(農林振興センター内)

☎22-1253

—思いやりのある良質で信頼される医療を目指して— 公立刈田総合病院紹介



☎公立刈田総合病院 ☎25-2145

着任のあいさつ



つむらや たかし
産婦人科 圓谷 隆

6月1日付けで、公立刈田総合病院産婦人科に赴任しました圓谷隆です。易しい漢字では「円谷」で、読み方も「ツブラヤ」と「ツムラヤ」両方ありますが、私は「ツムラヤ」です。

産婦人科は、「女性を診る」ということでひとくりにされていますが、産科

と婦人科とは全く別の診療科と考えて良いと思います。産科はご存じのように妊婦さんを扱う科です。妊娠および出産は、哺乳類にとっては危険と隣り合わせの事象で、そのことにより生命を奪われることもまれではあ

りません。ただし、唯一人類だけが自らの英知で、その危険を限りなくゼロに近づけている種なのです。しかも、日本は母体死亡率、新生児死亡率ともに先進国の中でもトップクラスの成績を残しています。私は長年、胎児の超音波診断を行い、早期に治療が必要な胎児疾患の検出や分娩施設を選ばざるを得ない心疾患、胸腹部疾患の検出に携わってきました。

婦人科疾患では、抗がん剤を用いたがんの化学療法、良性・悪性婦人科腫瘍の手術療法、マンモグラフィーと超音波を用いた乳房疾患、不妊専門病院手前の不妊治療などに携わり、前病院では終末期の患者さんの緩和ケアチームに所属し治療を行ってきました。

刈田総合病院におきましても、患者さんと一緒になって病気を治療してまいりたいと思います。

看護師募集中! 詳しくは、当院総務課人事係まで

8月のごみ収集日程は下記の通りです。ご確認の上、きちんと分別して出してください。

◆8月のごみ収集日予定表(日付は8月の収集日です。9月上旬の収集日も掲載しています。)

地区名	越 河 斎 川 大 平	大鷹沢 白 川 小下倉	大鷹沢田中	福 岡 小 原	市街東北本線 東 側	鷹 巣	市街東北本線 西 側
ペットボトル (第1曜日)	3日(火) (9/7)	2日(月) (9/6)	6日(金) (9/3)	5日(木) (9/2)	6日(金) (9/3)	2日(月) (9/6)	4日(水) (9/1)
びん類 (第2・第5曜日)	10日(火) 31日(火)	9日(月) 30日(月)	13日(金)	12日(木)	13日(金)	9日(月) 30日(月)	11日(水)
缶 (第3・第5曜日)	17日(火) 31日(火)	16日(月) 30日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月) 30日(月)	18日(水)
プラスチック (第3曜日)	17日(火)	16日(月)	20日(金)	19日(木)	20日(金)	16日(月)	18日(水)
もやせないごみ (第4曜日)	24日(火)	23日(月)	27日(金)	26日(木)	27日(金)	23日(月)	25日(水)
紙 類	火	月	金	木	金	月	水
	3・10・17・ 24・31(9/7)	2・9・16・ 23・30(9/6)	6・13・20・ 27(9/3)	5・12・19・ 26(9/2)	6・13・20・ 27(9/3)	2・9・16・ 23・30(9/6)	4・11・18・ 25(9/1)
もやせるごみ	火・金	月・木		月・水・木		火・水・金	
	3・6・10・ 13・17・20・ 24・27・31 (9/3・7)	2・5・9・12・16・19・ 23・26・30(9/2・6)		2・4・5・9・11・ 12・16・18・19・ 23・25・26・30 (9/1・2・6)		3・4・6・10・11・ 13・17・18・20・ 24・25・27・31 (9/1・3・7)	

○不忘・川原子地区のもやせるごみは、毎週水曜日に収集します。

○ごみは、必ず当日の午前8時30分までに集積所に出してください(収集車が収集する時刻に合わせての搬出や、前夜出しはしないでください)。

○びんは、色により3種類(①透明、②茶色、③その他)に分けて、それぞれ資源の袋(赤)に入れて出してください。

○缶類とプラスチック類は、それぞれに分けて資源の袋(赤)に入れ出してください。

◎スプレー缶や使い捨てガスの出し方について

次のことをきちんと守ってごみ出しをしてください。

★スプレー缶などは、①中身を必ず使い切る。②必ず穴を開けること(風通しの良い所で)。

★ガスライターは、ガスを使い切る。

◎ごみ袋は中身がこぼれないようにしっかり口を結び、簡単に解けないように出してください。テープ止めは禁止です。

◎ごみ集積所に設置している乾電池入れについて

使用済み乾電池は、ごみ集積所に設置している乾電池入れ(空き缶などを利用)に出すことになっています。随時収集していますが、最近、この乾電池入れにライターやキャップ、電球などを入れる方が多く、収集する際に非常に困っています。乾電池入れには、乾電池のみ入れるようにしてください。皆さまのご協力をお願いします。

なお、ボタン電池や充電式電池は収集できません。販売店の回収ボックスに入れてください。

☆飼えない犬・猫の引き取り日のお知らせ

●日時 8月5日・12日・19日・26日・9月2日(すべて木曜日)、9:00~11:30および13:00~15:00(時間厳守)

●場所 宮城県仙南保健所

(注意事項)犬を登録している方は、鑑札(小判形)を持参してください。また、猫の場合は、必ず麻袋やもみ袋(土のう袋は不可)など、丈夫な袋に入れてください。

●犬・猫の引き取り手数料 生後90日以内は1頭につき400円、生後91日以上は1頭につき2,000円

●納入方法 所定の用紙に必要事項を記入し、宮城県収入証紙を張り付けて納入してください。収入証紙は、県合同庁舎や保健所、銀行などでお求めください。

※ご不明な点は、宮城県仙南保健所までお問い合わせください。なお、犬や猫などの愛護動物を捨てた場合には、処罰される場合があります。犬や猫などを飼い始めたら、最後まで責任を持って飼養するように心掛けましょう。

◎宮城県仙南保健所(大河原町字南129-1) ☎0224-53-3119

命の大切さとは

被害者遺族が直接生徒たちに訴え 家族を失った悲しみや苦しみを伝える



▲被害者遺族の思いや命の大切さを生徒に語り掛ける岩佐さん(写真右奥)

7月10日、福岡中学校と父母教師会共催の「親子で学ぶ授業」の中で、「命の大切さを考える」被害者遺族の思いと題した講演会が開催されました。平成16年10月、七ヶ宿ダム湖で男性5人に殺害された名取市の社員小島寿徳さん(当時19歳)の姉岩佐寿子さんが、当時の状況や思いなどを生徒や保護者に話しました。

忘れられない記憶

「皆さんの大好きな家族がいなくなったらどうしますか? 「いつてきます」と出掛けていったのに、変わり果てた姿で帰ってきたら...」。涙を浮かべ、言葉を詰まらせながら話し始めた岩佐さん。

今から7年前、岩佐さんの弟寿徳さんは元交際相手の女性と一緒にいたという理由から、女性の交際相手である男性とその仲間から意識がなくなるまで暴行を受けました。その後、車で七ヶ宿ダムまで運ばれ橋から投げ落とされ殺害されました。シナーを吸わせるなど、事故に見せかけるための偽装工作までされていました。

事件後の悲しみと苦しみ

岩佐さんは、事件の詳細を生徒の前で語りました。そして、「この日はちょうど母の誕生日。何でこんなことが起きたのか理解できず、その日は一睡もできませんでした」と事件直後の状況を話し、「事件後、母はうつ病に悩まされ、私自身も体調を崩し、「死にたい」と考えるほど精神的にまいっていました」と当時の苦しみを話しました。

みやぎ被害者支援センターの支え

「事件から2年間は前に進むことができなかった」と話す岩佐さん。それでも、(社)みやぎ被害者支援センターの支援を受け、同じ境遇を持った人たちと話をするうちに、「自分も何かを伝えられるんじゃないか?」と徐々に考えられるようになったそうです。

今回の講演は、同センターの協力により実現しました。事務局を務める大場精子さんは生徒や保護者に、「被害者の気持ちを知ることで、命や家族の大切さをあらためて考えてほしい。また、親は子どものサインを察知するために、普段からきちんと会話をすることが大切」と話しました。

無駄な命など存在しない 精いっぱい生きてほしい

講演の最後に岩佐さんは、「私にも、皆さんと同じ中学生の子どもがいます。子どもたちにはいつも、「自分がされて嫌なことは他人にしないこと」「周りの人に迷惑を掛けないこと」と話しています。皆さんも、この2つを意識して過ごしてほしい

と思います。無駄な命など存在しません。この世に生を受けた限り精いっぱい生きてほしい。そして、人の痛みが分かる人になって欲しいと思います」と話しました。

講演後、岩佐さんは「事件から7年たっても、講演のたびに事件を思い出します。正直、前日は眠れず涙を流します。それでも、私の話で命の大切さを少しでも感じ取っていただければいい」と話してくれました。

命は大切一言葉では分かっていても、普段の生活ではなかなか意識できないことです。人の痛みが分かれば、こんな悲惨な事件は起きません。この機会にぜひ、家族で「命」について話し合ってみましょう。

社団法人 みやぎ被害者支援センター
犯罪被害者の支援を目的に平成12年設立。電話相談は火~金曜日の10:00~16:00まで。来所での相談も受け付けています。
お問い合わせは、☎022-301-7830まで。
また、今回の岩佐さんの手記は「NPO法人全国被害者支援ネットワーク」の発行物「犯罪被害者の声第2集(平成20年9月刊行)」に掲載。ホームページ(<http://www.nnvs.org/>)からもご覧いただけます。

5 情報センター「アテネ」

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/athens/



■パソコン講習会

●申し込み締め切り

- ・8月分：8月5日(木)
- ・9月分：9月5日(日)

※締め切り後でも定員に空きがあれば受講できますので、お問い合わせください。

●会場 アテネ1階講習会場

●受講資格 図書館共用利用者カー

パソコン講習会8月・9月分日程表

コース名	時間	8月	9月	定員	受講料	テキスト代	内容
ゆっくりVISTAコース (2日×6時間)	9:30～16:30	19(木)～20(金)	16(木)～17(金)	10人	2,000円	1,000円	パソコン初心者向けのコースです。マウス・キーボードの操作、文字入力・インターネット・電子メールなどのパソコンの基本操作を学びます。 ※2日連続のコースです。
Word 2007コース (6時間)	9:30～16:30	—	18(土)	10人	2,000円	1,200円	Word2007の基本操作 ※ゆっくりVISTAコース終了程度の方が対象です。
Excel2007コース (6時間)	9:30～16:30	—	19(日)	10人	2,000円	1,200円	Excel2007の基本操作 ※ゆっくりVISTAコース終了程度の方が対象です。
デジタルカメラコース (6時間)	9:30～16:30	21(土)	—	10人	1,000円	1,500円	デジタルカメラの基本操作 ※ゆっくりVISTAコース終了程度の方が対象です。

6 図書館

☎26-3004 ㊟26-3505

8月の休館日 2・6(館内整理日)・

9・16・23・30日

開館時間

火・金・土曜日 9:00～17:00

水・木曜日 9:00～19:00

日曜日 9:00～16:00

●ホームページURL

http://www.city.shiroishi.miyagi.jp/section/toshokan/

■白石夏まつり開催に伴う開館時間の変更について

8月11日(水)は白石夏まつりパレードのため17:00で閉館となります。

■第56回青少年読書感想文全国コンクール課題図書貸出中

詳しくは、図書館内のポスターをご覧ください。書架にないときは、予約ができますのでカウンターまでお越しください。

なお、課題図書は、9月2日(木)まで1人1冊で、貸出期間は5日間となります。

●場所 図書館1階子ども読書室

7 白石城

■「片倉家と白石城」を開催中!

教育委員会博物館準備室では、6月26日から白石城歴史探訪ミュージアム2階にて第8回企画展「片倉家と白石城」を開催しています。

7月26日から後期の展示となり、展示品の一部を入れ替えました。後期の見どころについて同準備室担当者は、「片倉小十郎景綱画像や木像の複製品、松前藩から片倉家あてへの書状などに注目してください」と話しています。ぜひお楽しみに!



期間は8月22日までで入場は無料、開館時間は9時から17時までです。

㊟博物館建設準備室 ☎22-1343

開館時間 火～日曜日 9:00～17:00

8月の休館日 2・6・9・16・23・30日

☎22-1500 ㊟22-1502

ドをお持ちの方

※即日発行可(ただし、市民または市内に通勤、通学している方が優先となります)。

●申し込み方法

アテネ備え付けの申込用紙で、各締め切り日までに申し込みください。はがきやファクスで申し込む場合には①住所、②氏名、③年代、④連絡先の電話番号、⑤利用者カード番号、⑥希望コース名と希望月日を明記してください。

なお、受講料やテキスト代は当日、1階受け付けにお持ちください。

申込書のあて先

〒989-0257 白石市宇理町37-3 白石市情報センター

※締め切り日に集計し文書で講習日をお知らせします。定員を超えたコースは抽選などで調整します。なお、講師用に受講者名簿(氏名、年代のみ記入)を作成しますので、あらかじめご了承ください。

8 スパッシュランドしろいし

☎29-2326 ㊟29-2328

開館時間 10:00～20:00

8月は休まず営業します。

■ヨガ教室

●日時 8月1日、8日、15日、22日、29日(すべて日曜日)、14:15～15:15

■アクアエクササイズ

●日時 8月30日(月)、10:30～11:30

●受講料 各教室1回 300円

※施設利用料が別途必要です。また、9月5日(日)は水泳大会のため、大会終了までプールおよびトレーニングルームが利用できません。

■夏休み期間中は毎日、無料送迎バスを運行します!

8月16日(火)までの平日は、毎日1往復の無料送迎バスを運行します(土・日は通常通りの運行)。

●白石駅→スパッシュランド

①白石駅前10:30発、②第二小学校前10:35発、③市役所前10:40発、④ふれあいの館前10:45発(11:00到着) ※帰りの便は13:30発(各所に停車)

武家屋敷催事「七夕まつり」
無料入場券

※ファミリー・サポート・センターや子育て支援センターなどの子育て情報を22ページに掲載しています。

9 あしたば白石

8月の休館日 2・8・13～16・22・29日

☎・㊟25-5095

■園芸講座「十五夜お月見のこけ盆栽」参加者募集!

オミナエシにススキをあしらったこけ盆栽で、すてきな十五夜を迎えませんか?

●日時 9月10日(金)10:00～11:30

●場所 あしたば白石

●講師 鈴木 和江さん

●参加費 700円(材料代など)

●募集定員 20人(申し込み順)

※申し込み受け付けを8月5日(木)8時30分から行います。

■「秋の講座」を開催します

広報9月号で「秋の講座」の受講生を募集します。講座の開催期間は9～12月で、9月7日(火)から受け付けを開始する予定です。「秋の講座」には、「春の講座」にない講座も開催します。「春の講座」に参加した方も、参加できなかった方も要チェック!!

10 ふれあいプラザ

土・日・祝も開館しています!

ふれあいプラザ事務室

☎22-6025 ㊟22-6027

男女共同参画相談支援センター

☎22-6035 ㊟22-6037

ファミリーサポートセンター ☎・㊟25-5488

開館時間 8:30～17:15

(土・日・祝日 10:00～16:00)

■ふれあいミニ展示～あしたば白石水彩画サークル作品展～



あしたば白石に月2回集まって、みんなで楽しくサークル活動をしています。私たちの描いた作品を、ぜひご覧ください。

●展示期間 8月3日(火)～30日(月)

●展示場所 1階図書コーナー

■あしたば白石サークル

「卓球愛好会」会員募集!

上手・下手は関係なく、みんなで和気あいあい、交代しながら練習しています。希望者には基本もしっかり教えますよ! まずは気軽に、見学にお越しください。

●日時 第1・2・3金曜日

19:00～21:00

●場所 あしたば白石

●代表 宮沢 義也さん

●会費(年額) 1,000円



▲誰でもいつでも、和気あいあいと活動しています

11 いきいきプラザ

8月の休館日 2・9・16・23・30日

☎22-1635 ㊟22-1636

■リサイクル教室(随時募集)

受講無料

環境汚染や健康被害を及ぼさない自然環境づくりに役立つ、「EM菌」の利活用を学びます。

●日時 ①8月4日(水)、②9月8日(水)、③9月29日(水)、いずれも13:00～15:30

●講師 NPO地球環境・共生ネットワーク宮城県リーダー 菊地 素博氏

●内容

①米のとぎ汁を利用したEM発酵液の作り方と活用法、②EMはかしの作り方、③食用廃油でEM石けん作り・肌にやさしいEM化粧水の作り方

●申し込み方法 希望される方は、事前に電話でお申し込みください。

■フリーマーケット(第4土曜日)

●日時 8月28日(土)8:30～12:00

■青つ葉市(毎週土曜定期市)

●日時 8月7・14・21・28日

9:00～12:00

図書館ひろば

今月のおすすめの本

■一般書

■どうぶつパンとデコレーションパン 形づくって、飾って、みんな笑顔になる幸せレシピ

萩山 和也 著 日東書院本社

ロールパンの生地をベースに、シナモンロールやメロンパンなど、パン屋さんでもなじみの深いパンたちをどうぶつ形の形にした、かわいくておいしいどうぶつパンの作り方を紹介します。



■いのちの森の台所

佐藤 初女 著 集英社

青森県岩木山麓の「森のイスキア」。迷い、疲れ、救いを求めて訪れる人に食事を供し、寄り添うことで、再生のきっかけとなってきた著者が「生きている意味」を静かに問いかける一冊です。



■おくのほそ道 ビジュアル古典文学 関屋 淳子 文 富田 文雄 写真

ピエ・ブックス

江戸から東北、北陸を経て結びの地、大垣まで。芭蕉が歩いたおくのほそ道をたどり、原文と現代語訳、それぞれの土地のイメージ写真を紹介。ゆかりの地に立つ記念館も収録しています。



■児童書

■いわくまクマときずなのえほん

いわくま まどか・うた作 主婦の友社

プロ野球・楽天イーグルスのエース岩隈投手が故障しているとき、心の支えになったのは、家族のきずな。実際に、妻と長女からプレゼントされた手作りの絵本を原作にしたフォト絵本です。



■なんのおと なつ

ビーゲン セン 作 永井 郁子 絵 絵本塾出版

こちよい擬音と、音が生み出す色彩でイメージトレーニング。風鈴やユリの花が咲く音で「夏」を表現しています。子どもの「音」への関心を高めながら、夏にぴったりな絵本です。



白石の新鮮野菜、う〜んとうまいから
食べてみてけらい〜ん!

～白石市農産物直売所連絡協議会は、
地産地消を推進します～



●今月の旬の野菜

ナス、キュウリ、モロヘイヤ、インゲン、トマト、
トウモロコシ、カボチャ など

1. 馬牛沼産直センター【定休日：毎週月・水・金曜日】

- 販売日時：毎週火・木・土・日曜日、10:00～17:00
- 場 所：国道4号沿い馬牛沼付近
- 問い合わせ：馬牛沼産直センター ☎25-0520

2. 百姓市場

- 販売日時：毎週火・日曜日、10:00～13:00
- 場 所：ポーチパーク内ほか
- 問い合わせ：佐久間義昭 ☎25-6836

3. 羽山朝採り市

- 販売日時：毎週土曜日、9:00～12:00
- 場 所：犬卒都婆公会堂前
- 問い合わせ：小畑 胖 ☎27-2236

4. 軽トラ市

- 販売日時：毎週金曜日、9:00～12:00
- 場 所：すまゝひろば
- 問い合わせ：四電 ☎29-2451、山田 ☎26-1345

5. 小原いきいき直売所

- 小原名物「桃」を販売しています。今しか食べられない旬の味をぜひご賞味ください。
- また、8月15日(日)10時から、「第7回夏の検断屋敷まつり」を開催します。ご家族でぜひお越しください(詳しくは30ページに掲載しています)。
- 販売日時：4月～11月、10:00～15:00
 - 場 所：小原材木岩公園内
 - 問い合わせ：小原いきいき直売所 ☎29-2760

毎年恒例「盆花市」を開催します!

青っ葉市直売所とバーバエ愛市(クラブいち)で、毎年恒例「盆花市」を開催します。お盆に欠かせない菊や小菊、アスターなどの花を豊

富に取りそろえて販売しますので、どうぞそれぞれの直売所をのぞいてみてください。皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

— 青っ葉市直売所 —

- 盆花市開催日：8月11日(水)・14日(土)
下記販売日に合わせて開催します。ナスやキュウリなどの旬の新鮮野菜も店頭と並びます。
- ①ポーチパーク内
○販売日時：毎週水・土曜日、9:00～13:00
- ②本郷店(旧国道113号角田街道路踏切そば)
○販売日時：毎週水曜日、9:00～12:00
- ③いきいきプラザ
○販売日時：毎週土曜日、9:00～12:00
- ④ヤオチュウ東店内産直コーナーでも販売しています。ぜひ、ご利用ください。
- 問い合わせ：大槻 久江 ☎25-8572

— バーバエ愛市(クラブいち) —

- 盆花市開催日と開催場所
- ・8月11日(水)JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
- ・8月13日(金)JAみやぎ仙南福岡支店構内(アグリハウス)
そのほかにブドウや桃などの果物、新鮮夏野菜を取りそろえて皆さまのお越しをお待ちしています。
- なお、8月14日(土)のJAみやぎ仙南福岡支店構内(アグリハウス)での開催はお休みします。
- 販売日時：毎週水・土曜日、9:00～12:00
- 場 所：水曜日…JAみやぎ仙南白石地区事業本部構内
土曜日…JAみやぎ仙南福岡支店構内
- 問い合わせ：JAみやぎ仙南女性部
白石地区バーバエ愛市 ☎25-3531

※しろいし産の新鮮な旬の野菜や花、漬物、放し飼いの卵などを販売しています(直売所により品ぞろえは異なります)。
※白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。

1 古典芸能伝承の館「碧水園」

8月の休館日 2・9・16・23・30日
☎25-7949



●葉月の碧水園茶会(裏千家薄茶席)
暑さの中の一服の清涼剤! 涼しげなしつらえの茶席で、暑さを忘れ一服いかがですか。気軽にお越しください。初めての方も気軽にどうぞ! ※いす席もあります。

●日時 8月29日(日)10:00～15:00
(受け付けは14:30まで)

日ごろのけいこの成果を披露! 第19回伝統芸能フェスティバル

6月20日、碧水園能楽堂で19回目となる「白石市伝統芸能フェスティバル」が開催されました。

この催しは、市民の皆さんが伝統芸能に触れ親しみ、その魅力をより身近に感じてもらうと、白石市伝統芸能振興会(麻生靖子会長)の主催で毎年開催されているものです。

この日は、神楽や箏曲、長唄、素謡、詩吟、日本舞踊、仕舞・連吟など次々と披露され、会場を埋め尽くしたたくさんの方から、大きな拍手が送られました。



▲日ごろのけいこの成果を披露する「山田流鎌田佐美音白石教室」の生徒

市内小学4年生、伝統芸能・文化を体験中!

市内の小学4年生が、クラスごとに能舞台で日本舞踊、茶室で茶道を体験しています。日本舞踊は、足袋を履き能舞台に上がり、姿勢を正してのあいさつに始まり、歩き方の練習。扇子を持って「さくらさくら」を稽古します。茶道は、菓子や抹茶をいただいた後、お茶を点てて飲んだり、数寄屋建築の茶室を見学したりします。この体験は、12月まで市内すべての4年生が体験します。



▲日本舞踊の礼を学ぶ深谷小学校4年生の児童

2 片倉家中武家屋敷「旧小関家」

博物館建設準備室(中央公民館内)
☎22-1343・☎24-5377

■武家屋敷催事 七夕まつり

彩りもあざやかな七夕かざりを展示します。短冊に願いごとを描いて、七夕の星に託してみませんか?



▲昨年の七夕まつりの様子

- 日時 8月6日(金)～8日(日) 9:00～17:00
- 博物館建設準備室 ☎22-1343
- 武家屋敷催事「七夕まつり」
無料入場券(家族・グループ可)
平成22年8月6日(金)～8日(日)

3 弥治郎こけし村

入村無料
8月の休村日 4・11・18・25日
開村時間9:00～17:00 ☎26-3993



特別企画「第52回全日本こけしコンクール入賞作品展」

- 期間 8月29日(日)まで
今年の全日本こけしコンクールの入賞作品23点を展示します。この機会にぜひ、工人の熟練の技をご覧ください。
- こけしの絵付け体験実施中!
自分だけのオリジナルこけしを描いてみませんか?
- 絵付け料 600円(木地代を含む)

4 材木岩公園内「検断屋敷」など

見学無料
◎そば処小原なごみ茶屋 ☎29-2760
開館時間 9:00～16:30

■第7回夏の検断屋敷まつり

- 日時 8月15日(日)10:00～14:00
- 内容 桃の種飛ばし大会、水中スイカ割り大会、だるま落としゲーム、太鼓演奏、ウッドボウリング大会など
- ◎小原公民館 ☎29-2031

材木岩売店

- 営業時間 9:00～16:00
豊富な品ぞろいで皆さまをお待ちしています。ぜひお越しください。
- そば処小原なごみ茶屋
- 営業時間 11:00～15:00
(毎週水曜日定休)
- メニューの一例(税込み価格)
- ・十割そば 900円
- ・ざるそば 800円
- ・ざるそばセット 1,100円

※「小原いきいき直売所」については、21ページの「しろいし・フレッシュマーケットだより」に掲載しています。

●おさんとお母さんの健診と相談 (場所:健康センター)

内容	8月分		9月分		受付時間
	月日	対象者	月日	対象者	
4カ月児健診	8月25日(水)	平成22年 4月生まれの方	9月15日(水)	平成22年 5月生まれの方	13:00~13:10
6カ月児育児相談	8月27日(金)	平成22年 2月生まれの方	9月17日(金)	平成22年 3月生まれの方	9:20~ 9:30
1歳6カ月児健診	8月26日(木)	平成21年 1月生まれの方	9月16日(木)	平成21年 2月生まれの方	13:00~13:10
2歳6カ月児 親子歯科健診	8月27日(金)	平成20年 2月生まれの方	9月17日(金)	平成20年 3月生まれの方	13:00~13:10
3歳6カ月児健診	8月24日(火)	平成19年 2月生まれの方	9月14日(火)	平成19年 3月生まれの方	13:00~13:10
乳幼児相談	8月 5日(木)	乳幼児~未就学児のお子さまと そのご家族の方	9月 2日(木)	乳幼児~未就学児のお子さまと そのご家族の方	9:15~ 9:45
妊婦歯科健診	10月5日(火)、平成23年2月8日(火)に、「妊婦さんと赤ちゃんのサロン」と合わせて行います。				

※「乳幼児健診」は個人に通知しませんので、広報しるいしをご覧の上、母子健康手帳・問診票・バスタオルを持参しておいでください。
また、当日、都合の悪い場合は翌月に受診できますので、ご連絡ください。

●妊婦さんと赤ちゃんのサロン (場所:健康センター)

内 容	月 日	受付時間	サロン
助産師とお話をしながら過ごすサロンです。妊婦さん、4カ月児健診前のお子さんとその家族の方が対象です。希望により個別相談もできます。	8月10日(火)	9:20~10:00	10:00~11:00
	9月13日(月)		

※母子健康手帳は、健康推進課窓口で随時交付しています(開庁日の8:30~17:15)。

●子宮がん検診を受けましょう!

子宮がんにかかる患者の割合を年代別に見ると、子宮がんは若年層の性行動が多様化しているために、20代から急激に増えています。子宮がんは入り口のけい部と奥の体部に分けられますが、特にけい部のがんは無症状に進行してしまうので、毎年検診を受けることが大切です。女性は家庭内で重要な役割を担っています。家族の笑顔のためにも、がん検診を受けましょう。
●子宮がん検診実施中!
9月30日(木)まで、指定医療機関で子宮がん検診を実施しています。受診を申し込まれた方で、受診票がまだ届いていないという方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。なお、検診は、指定した日時以外でも受診できますが、医療機関により受診日が異なりますので、受診票を確認の上、期間内に忘れずに受診いただきますようお願いいたします。

●日本脳炎の予防接種を再開します

日本脳炎の予防接種は、平成17年5月の厚生労働省による通知で、積極的な接種の勧奨を控えていましたが、新ワクチンの開発や安全性の確認ができたことから、本年4月から3歳になるお子さま(平成19年4月2日~平成20年4月1日生まれ)には、積極的に接種していただくよう勧奨通知(予診票・委託書)を差し上げています。
日本脳炎の予防接種は、生後90カ月までのお子さまを接種対象者としていますが、ワクチンの供給量の関係で、対象者すべての方へ積極的に接種を勧奨できる段階ではありません。厚生労働省からの通知があり次第、お知らせします。
なお、生後90カ月までのお子さまがいる方で、特に希望される場合は、事前に健康推進課(☎22-1362)で予診票と委託書の発行を受けた上で、実施医療機関で接種してください。

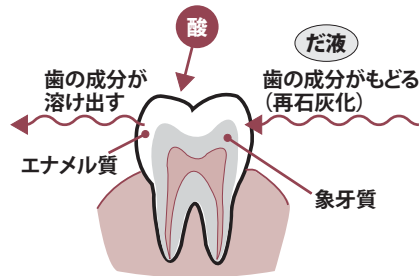
虫歯を予防しよう!

虫歯は食生活習慣病です。甘い物をだらだら食べたり、飲んだりしていると虫歯になりやすくなります。規則正しい食生活と仕上げ歯磨きで虫歯を予防しましょう!
虫歯ができてしまったら治療しなければ治りません。特に子どもの虫歯は進行が早いので早めに治療することが大切です。

健康推進課 ☎22-1362

だ液は、歯を守る強い味方です

だ液には、溶けた歯の表面を修復する働きがあります。これを「再石灰化」と言います。
また、だ液には食べかすを洗い流したり、酸を中和したりする働きもあります。
だらだらと甘い物などを食べていると、歯を修復する時間が取れません。時間を決めて、よくかんで食べる習慣を心掛け、だ液の分泌量を増やして歯の再石灰化を促しましょう。



元気っ子! 集まれ!



▲6月15日の3歳6カ月児健診を受診した子どもたち

地域子育て支援センター「あいあい」

(ふれあいプラザ内) (南保育園3階)
☎22-6025 ☎22-6027 ☎26-2586 ☎26-2925
開館日 月~金 8:30~17:15

1 「ベビーマッサージ」開催!

母乳や育児でお困りの方もどうぞ。
●講師 助産師 岩佐あけみさん
●開催日 8月26日(木)10:00~11:30
●場所 ふれあいプラザ和室
●対象 生後2~6カ月ごろまで
●募集定員 10組(申し込み順)
●参加費 100円(オイル代)
●持ち物 バスタオルなど

2 「離乳食教室第Ⅱ期」参加者募集!

これから離乳食を始める方や不安を感じている方へ、実習しながら楽しく学んでみませんか?
●開催日(全2回) 前期:8月20日(金)、後期:11月5日(金)
●時間 10:00~11:30
※9:40までにお集まりください。
●場所 健康センター2階和室・栄養指導室
●対象 平成21年12月~平成22年2月生まれのお子さまを子育て中の親子
●募集定員 10組(申し込み順)
●参加費 200円以内(食材費)
※当日の駐車場は、城下広場駐車場をご利用ください。

※1,2については、8月6日(金)以降、ふれあいプラザ内子育て支援センターに電話でお申し込みください。

3 「ほっぷんちよ」を開催します!

参加無料
~楽しい子育てを応援します~
今月は、手作りおもちゃとわらべうたなど「親子ふれあい遊び」です。
●開催日 8月18日(水)
●時間 10:00~11:30
●場所 中央公民館2階講座室
●対象 就園前のお子さまと保護者
※参加を希望される方は、会場に直接お越しください。

9月の「ほっぷんちよ」はおやつ作り

9月は、「おいしい話と簡単おやつを親子で楽しもう!!」です。準備の都合上、事前の申し込みが必要です。
●開催日 9月15日(水)
●時間 10:00~11:30
●場所 中央公民館2階講座室
●募集定員 30組(申し込み順)
●参加費 1家族100円(材料代)
●申し込み方法 8月31日(火)まで、ふれあいプラザ内子育て支援センターに参加費を添えてお申し込みください。

4 「あいあいランド」開催!

参加無料
手遊びや体を動かして楽しく遊ばしましょう。おじいさまやおばあさま

もお越しください。

●開催日および会場
・8月25日(水) 大平公民館
●時間 10:00~11:30
※参加を希望される方は、会場に直接お越しください。
●対象 就園前のお子さまと保護者
●持ち物 親子ともに室内靴をご準備ください。また、お子さま用にお茶またはお水をお持ちください。

5 支援センターの子育てサークル

8月・9月の開催日のお知らせ

参加無料

お子さまの成長に合わせた、年齢ごとの子育てサークルです。

- ①ニコニコるーむ(0~6カ月児)
8月9日(月)、9月13日(月)
- ②ハイハイるーむ(7~11カ月児)
8月11日(水)、9月8日(水)
- ③ヨチヨチるーむ(1歳児)
8月4日(水)、9月1日(水)
- ④ランランるーむ(2歳児)
8月5日(木)、9月2日(木)
- ⑤ルンルンるーむ(3歳児以上)
8月12日(木)、9月9日(木)

●場所(共通) ふれあいプラザ
●時間(共通) 10:00~11:30
※参加を希望される方は、直接お越しください。

ファミリー・サポート・センター

(ふれあいプラザ内)
☎・☎25-5488
受付時間 月~金9:00~17:00

■第3回勉強会を開催します

本市の保育士を講師に、子どもの発達に応じた楽しい遊びと手作りおもちゃの製作を行います。ぜひご参加ください。
●日時 9月6日(月)10:00~12:00
●場所 ふれあいプラザ2階研修室
●募集定員 20人程度(申し込み順)
●申し込み方法 8月31日(火)まで、電話でお申し込みください。

■第2回勉強会を開催しました

ファミサポでは年4回、子育てに役立つ勉強会を開催しています。今回は、乳幼児の発達に応じた接し方、離乳食の与え方について勉強しました。子育て中の方からは「食生活の見直しができました」、提供会員の

方からは「援助活動のときのアドバイスなどに生かしたい」などの感想が聞かれました。



▲熱心に話を聞く参加者

■ファミサポ会員随時募集中

暑い夏は、赤ちゃんだけでなくお母さんにとっても大変な季節です。お母さんやいつも子どもを見てくれるおばあちゃんの体調が悪くなって、急に病院に行く用事ができたと

8月のおはなしひろば

●開催日 8月5日(木)
●時間 11:00および15:30の2回
※原則、第2木曜日開催ですが、8月はお盆期間のため5日に開催します。
●場所 アテネ1階階段シアター
●内容 紙芝居や絵本の読み聞かせ
☎図書館 ☎26-3004

生活習慣病 予防のための ヘルシークッキング

ミルクくずもち

たんぱく質やカルシウムを摂取できる
スイーツです。
暑い日には冷やしてどうぞ。



ヘルスメイト白石
斎川地区の皆さん



- ① 牛乳、かたくり粉、砂糖を鍋に入れて火に掛け、練るように混ぜる。
② 固まったら、火からおろす。
③ 冷めたら丸めて器に盛り、きなこを掛ければ出来上がり。

材料(2人分)	
牛乳	100cc
かたくり粉	小さじ4
砂糖	小さじ4
きなこ	小さじ2

●総合検診を実施します

8月25日(水)から9月15日(水)まで、総合検診(結核検診や特定健診など)を実施します。受診を申し込まれた方で、8月20日(金)までに通知が届かない方は、健康推進課(☎22-1362)までご連絡ください。総合検診の詳細は、7ページに掲載しています。なお、検診は、どの会場でも受診することができます。

●献血のご協力ありがとうございました

6月：東北電力(株)白石営業所 13人、セコム工業(株) 26人、仙南信用金庫本店 5人

●注意報発令中！ 魚介類による「腸炎ビブリオ食中毒」

- ・各ご家庭で注意していただきたいこと
1. 魚介類は冷蔵・冷凍保存し、冷蔵庫の扉の開閉を少なくしましょう。また、冷蔵庫に食品を詰め込み過ぎないようにしましょう。
 2. 生の魚や切り身を冷蔵庫で保存するときは、ラップなどを掛けて二次汚染を防ぎましょう。
 3. 調理する際は、魚介類を水道水でよく洗いましょう。
 4. 魚介類を調理した後は、調理器具を洗剤でよく洗い、熱湯で消毒しましょう。
 5. 加熱する際は十分に熱を通し、調理後はすぐに食べましょう。
 6. 解凍する際は、流水や冷蔵庫内、電子レンジで解凍するようにしましょう。
- ◎宮城県仙南保健所 食品衛生班 ☎0224-53-3117

●こころの保健事業 (場所:健康センター)

事業名	対象者	内容	相談日時
こころの相談(精神保健福祉相談)	心の健康問題を抱える人およびその家族	精神科医による個別相談	8月 3日(火) 9:30~12:00 9月 7日(火) 9:30~12:00
もの忘れ相談(認知症相談)	物忘れや認知症の方およびその介護で悩む方々	精神科医による個別相談	8月25日(水) 13:00~15:00 9月22日(水) 13:00~15:00

※相談を希望する方は、事前予約が必要です。ご利用の方は健康推進課(☎22-1362)にお問い合わせください。

●仙南保健福祉事務所からのお知らせ (場所:仙南保健福祉事務所)

※○印は精神科医による相談

事業名	対象者	内容	相談日時
アルコール専門相談	アルコールの問題を抱えている本人およびその家族	相談員による個別相談	8月 6日(金) 13:00~15:00 9月17日(金) 13:00~15:00
思春期・ひきこもり専門相談	思春期の心の問題を抱えている本人およびその家族や関係者、ひきこもりの状態の本人およびその家族や関係者	相談員によるカウンセリングまたは、精神科医による相談(診察)	8月20日(金) 13:00~15:00 ○ 8月26日(木) 13:00~15:00 9月 3日(金) 13:00~15:00 9月24日(金) 13:00~15:00

※相談を受けたい方は事前予約が必要です。ご利用の方は仙南保健福祉事務所 母子障害班(☎0224-53-3132)にお問い合わせください。

●休日当番医・調剤薬局

月日	内科	外科	調剤薬局	歯科
8月 1日	三浦内科胃腸科クリニック ☎25-6854	公立刈田総合病院 ☎25-2145		白石市歯科休日診療所(健康センター2階) ☎25-4744
8月 8日	海上内科医院 ☎25-1501	公立刈田総合病院 ☎25-2145	フレンド薬局白石 ☎24-2119 伊新薬局 ☎26-2593	
8月15日	水野内科クリニック ☎25-2736	さたけ整形外科(蔵王町円田) ☎33-4855	エルム調剤薬局 ☎25-1680	
8月22日	梅津内科医院 ☎24-3571	こまつ外科・内科クリニック ☎22-2115	フジ薬局 ☎24-3355 けやき薬局白石店 ☎26-1160	
8月29日	引地泌尿器科内科クリニック ☎26-2823	大泉記念病院 ☎22-2111	さんた薬局 ☎26-3376 宮調剤薬局 ☎24-3113	
9月 5日	塚本内科消化器科 ☎26-1026	公立刈田総合病院 ☎25-2145		
9月12日	やまきクリニック ☎26-3888	公立刈田総合病院 ☎25-2145	うさぎ薬局 ☎26-3557	

●麻しん・風しんの予防接種はお早めに

「麻しんゼロ計画」の実現に向けて、次の方に予防接種の通知書をお送りしています。夏休みの時期を利用して、忘れずに接種しましょう！

- Ⅱ期対象者 平成16年4月2日～平成17年4月1日生まれの方
- Ⅲ期対象者 平成9年4月2日～平成10年4月1日生まれの方
- Ⅳ期対象者 平成4年4月2日～平成5年4月1日生まれの方

※転入などで通知書がお手元に届いていない方は、健康推進課(☎22-1362)までお問い合わせください。

そこが知りたい 国保・後期高齢者医療

Q. このたび会社を定年退職し、国民健康保険に加入することになりました。「退職者医療制度」というものがあると聞きましたが、どのような制度ですか？

A. 退職者医療制度は、国民健康保険に加入している方のうち、以下に該当する方が加入する制度です。
●退職者医療制度に該当する方
厚生年金などから老齢(退職)年金を受けられる方で、
①加入期間が20年以上ある、65歳未満の方とそのご家族(被扶養者)
②加入期間が40歳以降で10年以上ある、65歳未満の方とそのご家族(被扶養者)

保険税や医療費の自己負担割合は、一般の国保加入者と変わりませんが、退職者医療制度への加入手続きをしないと、従来加入していた健康保険などからの拠出金が国保(市)に納付されなくなってしまう。このため、国保財源の負担が大きくなり、保険料の値上げや、自己負担の増額につながりかねません。該当する方は、国保の保険証や年金証書、印鑑をご持参の上、健康推進課(健康センター1階)へ届け出てください。

なお、年金の受給状況などにより、退職者医療制度に該当することが確認できる場合は、職種で退職者医療制度を適用する場合があります。詳しくは、健康推進課までお問い合わせください。

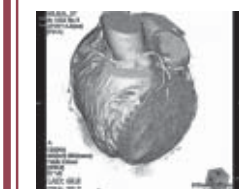
◎健康推進課 ☎22-1362

健康10xモ

「心臓CT検査について」

高血圧、高脂血症、糖尿病などの生活習慣病が増加傾向にあり、心筋梗塞や狭心症などの冠動脈疾患が増加しています。これは冠動脈の内部が狭くなったり、閉塞をきたし血液の供給が不十分になったりすることによって起こる疾患で、生命を脅かす危険な病気です。冠動脈疾患の診断には、最も信頼できる検査方法として心臓カテール検査が用いられます。近年、放射線画像診断装置の技術は飛躍的に向上し、カテールを使わずにも冠動脈の画像を撮影することができるようになりました。普通CT検査のように大きな輪のような機械の中を体がくぐり、10秒ほど息を止め

るだけで、冠動脈の異常が分かります。カテール検査に比べて、造影剤を使う点では同様ですが、使用量も少なく、腕の静脈からで済みますし、検査にかかる時間も短く、負担が小さいのが特長です。検査の信頼性もカテール検査とほぼ同程度まで向上し、冠動脈病変の診断が可能になり、その後の冠動脈の血管内治療(経皮的冠動脈形成術、ステント留置術など)に有用です。今後、冠動脈疾患の早期発見、早期治療への貢献が期待されます。当院でも平成20年より導入されています。ぜひ活用ください。



公立刈田総合病院 循環器科
かのの ひろゆき
菅野 裕幸

公立刈田総合病院職員募集

- 職種および採用予定人員
看護師 20人
- 受験資格 昭和30年4月2日以降に生まれた方で、看護師の免許を有する方、または平成23年4月30日までに取得する見込みの方
- 試験日時および試験内容
・試験日時 8月20日(金)10:30～
・試験種目 作文試験、面接試験
・試験場所 同院大会議室
- 採用予定日 平成23年4月1日以降(既に免許をお持ちの方は、ご相談に応じます。)
- 受験手続き ホームページの募集要項に記載している提出書類を、期間内に提出してください。なお、ホームページからダウンロードできない方は、ご連絡いただければ郵送します。郵送の場合は8月13日(金)の消印有効です。
- 申込締め切り日 8月13日(金)
※土・日を除きます。
- 申し込み・問い合わせ先
同院総務課 ☎25-2145 (内線2406)
・ホームページURL
<http://www.katta-hosp.shiroishi.miyagi.jp/>

白石キャピタルオペレーション 基金助成対象事業募集

- 募集期間 8月2日(月)～31日(火)
- 助成対象事業
10月1日から来年3月31日までに実施予定の①歴史文化研究伝承事業、②青少年交流事業、③スポーツ交流事業、④情報化推進事業、⑤その他趣旨に沿う事業
※②③は対外交流や市全体の交流を主としたものに限り、市内に居住し、文化・スポーツ・情報化推進活動を行っている個人または団体。
- 申請者の資格 原則として、市内に居住し、文化・スポーツ・情報化推進活動を行っている個人または団体。
- 助成金額 年間助成費の予算の範囲内で個別に審査し、決定します。ただし、1件当たりの助成額は、事業に要した経費(自己負担分)の2分の1以内を限度とします。※ほかに市からの補助金などを受けている事業は該当しません。
- 申請・問い合わせ先
(財)白石市文化体育振興財団事務局(ホワイトキューブ内) ☎22-1290(水・土・日は除く8:30～17:15)
※申請用紙は事務局にあります。詳しくはお問い合わせください。

東北方面隊音楽フェスティバル 観覧者募集

- 陸上自衛隊東北方面隊による音楽フェスティバルが開催され、ラッパ隊やフラッグ隊など多彩な演出が披露されます。
- 日時 ①9月24日(金)18:30～
②9月25日(土)10:00～
③9月25日(土)13:00～
- 場所 仙台サンプラザホール
- 申し込み方法 往復はがきに必要事項を記入しお申し込みください。
- ・往復はがき(表)
〒983-8580 東北方面隊広報室
音楽フェスティバル係
- ・往復はがき(裏)
希望公演(①、②、③)、住所、氏名、性別、電話番号、希望人数(1枚のはがきで2人まで可)
- ・返信はがき(表)
応募者の郵便番号、住所、氏名
- ・返信はがき(裏)
抽選結果を記入しますので、何も記入しないでください。
- 申込締め切り日 8月31日(火)必着
- 申し込み・問い合わせ先
陸上自衛隊東北方面隊広報室 ☎022-231-1111

警察官B採用試験を実施します

- 対象 高校卒業・卒業見込みの方、またはこれらと同等以上の経歴を有する方で、昭和52年4月2日以降に生まれた方
- 申込受付期間
7月30日(金)～8月27日(金)
※郵送の場合は8月27日(金)の消印有効
- 第一次試験日 9月19日(日)
※申込書は白石警察署やお近くの交番、駐在所にあります。詳細は申込書をご覧ください。
- ☎宮城県警察本部警務部警務課採用係 ☎0120-204606
白石警察署警務課 ☎25-2138

在職者向け訓練受講者募集

- 訓練講座名 ①初心者のためのパソコン入門、②Excel2007基礎、③Word2007基礎
- 対象 在職中または求職中の方
- 募集定員 各10人(応募多数の場合は抽選となります)
- 訓練期間
①②:10月2日(土)～3日(日)
③:10月16日(土)～17日(日)
- 申込締め切り日
①②9月1日(水)、③9月15日(水)
- 費用 教科書代2,000円程度
- 申し込み・問い合わせ先
白石高等技術専門学校 ☎35-1511
・ホームページURL
<http://www.pref.miyagi.jp/srkogsn/>

ミュージックフレンズvol.4 ハンドベルを鳴らそう

- すてきな音色のハンドベルを一緒に鳴らしませんか? 練習した曲をみんなでコンサート! 仙南音楽芸術協会による演奏もあります。
- 日時 9月5日(日)14:00～17:00
- 場所 槻木生涯学習センター(柴田町)
- 対象 どなたでも(30人程度)
- 参加費 500円(見学は無料)
- 申込締め切り日 8月31日(火)
- 主催 仙南音楽芸術協会
- 申し込み・問い合わせ先
同会 高島 ☎・☎0224-57-2816

夏休み親子教室 参加者募集

- ①親子工作教室
コントローラーで作動する「2足歩行バトルロボット」を作成します。
- 日時 8月21日(土)8:40～12:30
- 募集定員 親子30組
- 参加費 1,800円
- 持ち物 筆記用具
- ②親子料理教室
子パンダとお花の「飾り巻きずし」作りに挑戦します。
- 日時 8月21日(土)9:30～12:30
- 募集定員 親子12組
- 参加費 600円
- 持ち物 エプロン、三角巾、筆記用具
- 【①②共通】
- 場所 仙南地域職業訓練センター(柴田郡柴田町船岡照内1-9)
- 対象 小学生と保護者(児童1人に保護者1人で申し込みください)
- 申込方法 8月10日(火)まで、電話またはファクスでお申し込みください(申し込み多数の場合は抽選となります)。
- 申し込み・問い合わせ先
仙南地域職業訓練センター
☎0224-57-1501 ☎0224-55-2250

ことりはうす 夏の自然まんきつフェア

- 蔵王の夏を全身で感じてください。
- ①野鳥の森ハイキング
●日時 8月13日(金)～15日(日)10:00～12:00
- 参加費 200円
- ②巣箱型ポストなどのクラフト作り
●日時 8月13日(金)～15日(日)9:00～15:00(随時)
- 参加費 ・巣箱型ポスト800円
・それ以外300円
- ③森林浴体験教室
●日時 8月14日(土)9:30～13:00
- 参加費 500円
- 場所 蔵王野鳥の森自然観察センター
※①②③とも予約は不要です。また、8月14日(土)12:00～若月美香さんによるフルート演奏があります。
- 申し込み・問い合わせ先
蔵王野鳥の森自然観察センター(ことりはうす) ☎34-1882 ☎34-1871

第18回宮城シニア美術展 作品募集

- 日本画・洋画・書・写真・工芸の5部門の作品を募集します。テーマは自由ですが、部門ごとに応募規定がありますので、詳細はお問い合わせください。
- 出展者規定 県内在住の60歳以上の方で、アマチュアの方
- 出展料 1点500円
- 申込締め切り日 10月20日(水)
- 展示会場 (入場無料)
宮城県美術館県民ギャラリー
- 展示期間 12月16日(木)～19日(日)
- 申し込み・問い合わせ先
宮城県社会福祉協議会
いきがい健康課 ☎022-223-1171

小中学生遺児のつどい 参加者募集

- 参加無料
- 同じ境遇を持つ子どもたちが集まり、自然の中での遊びやおしゃべりなどをして過ごします。参加費無料で、交通費の6割分も負担します。
- 日時 10月9日(土)～10日(日)
- 場所 国立花山青少年自然の家(栗原市)
- 対象 小中学生遺児30人
- 申込方法 9月15日(水)まで電話やファクス、Eメールで案内状と申込書類をご請求ください。
- 主催 あしなが育英会
- 申し込み・問い合わせ先
あしながレインボーハウス
☎042-594-2418 ☎042-594-7088
・Eメールアドレス
rainbow@ashinaga.org

放送大学10月入学生募集

- 放送大学は、「スカイパーフェクTV!」やケーブルテレビなどの放送により授業を行う通信制の大学です。詳しい資料を無料で送付しますので、気軽にお問い合わせください。
- 出願締め切り日 8月31日(火)
- 資料請求(無料)・問い合わせ先
放送大学宮城学習センター
☎022-224-0651 ☎022-224-0585
・ホームページURL
<http://www.ouj.ac.jp>

スパッシュランドしろいしで 七夕まつりを開催

白石市社会福祉協議会がスパッシュランドしろいしで実施するデイサービス「ほっとくらぶスパ」。6月25日、同施設を北保育園児が訪れ、「七夕まつり」を開催しました。

園児たちは、願いごとをつるした七夕飾りを前に「七夕」の歌を披露。利用者と一緒に歌を歌ったり手遊びをしたりと、短い時間でしたが、みんな笑顔で楽しいひとときを過ごしました。



▲園児と触れ合うデイサービスの利用者

えんじゅを大泉逸郎さんが訪問



▲大泉さんの歌に聴き入る入所者

6月12日、歌手の大泉逸郎さんが特別養護老人ホームえんじゅを訪れました。大泉さんは『孫』や『いのち』など約20曲を披露。その歌声に感動し、涙を流す入所者もいました。

大泉さんから「いつまでも元気だね」と声を掛けられると、入所者の代表が「すばらしい歌をありがとうございました」という言葉とともに、白石温麺と花束を贈りました。

甲冑が縁でまちがつながる 米沢から戦国魅将會が来白

6月22日、米沢市を拠点に甲冑を着て活動する「戦国魅将會」と、宮城・福島・山形3県による「奥羽戦国観光連携会議」の事務局の方々が本市を訪れました。インターネットなどを通じて全国に約2,500人の会員がいる戦国魅将會。代表の田村和弘さんは「好きだからやっていること。甲冑を着ることで喜んでいたけるなら」と、甲冑でつながる縁を大切にしたいと話しました。



▲同會は鬼小十郎まつりにも参戦予定



高めよう地域共同活動の力！

平成21年度
～「農地・水・環境保全向上」対策～

●資源の適切な保全管理
維持保全のために必要な基礎的な活動

■基礎部分
農業者だけでなく、地域住民などが参加する活動組織をつくり、地域で話し合っ計画を立て、実践活動を行うことで支援が受けられます。

活動の内容

本市では、6地区が採択となり、平成19年度から5カ年計画で事業を実施しています。

「農地・水・環境保全向上対策」とは、農林水産省の「経営所得安定対策等大綱」に盛り込まれており、農政改革を着実に推進していくため、平成19年度から始まった新しい制度です。

現在、全国の集落では高齢化や混住化が進行しており、農地や農業用水などの資源を守る地域の「まとまり」が弱まっています。また、国民の環境への関心が高まる中で、良好な農村環境の形成や環境を重視した農業生産への取り組みが求められています。その中で農地・水・環境の良好な保全と、質的向上を図る地域共同の取り組みを支援するためにできた制度が、この「農地・水・環境保全向上対策」です。

●誘導部分
施設の長寿命化につながるきめ細かな保全管理

●農地・水向上活動
生態系保全、景観形成など農村の環境を良くする活動

■平成21年度の交付金交付状況
平成21年度に交付金を交付した市内の活動組織と交付予定金額は、下表の通りです。また、交付金の負担割合は国が2分の1、県と市がそれぞれ4分の1を負担しています。

体制整備の状況

農地・水・環境保全向上対策のうち共同活動支援交付金では、社会共通資本である農地や農業用水などの資源を、地域住民や都市住民も含めたさまざまな立場の皆さんに参加していただき、みんなが納得する保全活動を行います。また、農村環境の保全などにも役立つ効果を持つ共同活動への支援を行うことも目的としています。

体制整備構想は、これらの共同活動が将来、自立的に地域に定着していくことを目指し、地域共同活動に係る体制を促進するために、平成19年度から23年度の協定期間中に作成することになっており、平成21年度末に

■本事業の該当地区と交付金予定一覧

実施地区名	対象農用地面積 (㌖)			年度当たり交付金 (円) ※		
	田	畑	合計	田	畑	合計
白川小奥地域環境資源保全隊	1,540	199	1,739	677,600	55,720	733,320
笠松地域資源保全隊	754	160	914	331,760	44,800	376,560
大鷹沢六区地域資源保全隊	2,416	542	2,958	1,063,040	151,760	1,214,800
かみはら地区地域資源保全活動隊	2,580	0	2,580	1,135,200	0	1,135,200
山根地域環境保全隊	3,730	0	3,730	1,641,200	0	1,641,200
八宮地区環境資源保全会	7,388	1,517	8,905	3,250,720	424,760	3,675,480
計6地区	18,408	2,418	20,826	8,099,520	677,040	8,776,560

※10a当たり単価：4,400円(田)、2,800円(畑)

◎農林課 22-1253

体制整備構想(案)を作成しました。また平成23年度末まで、構想(案)に基づき今後行動・努力することが合意され、成案となった体制整備構想の承認申請を行います。農林課では、平成19年度より相談窓口を設置し、採択された活動組織の事務・経理処理、実践活動など組織運営全般にかかる指導と助言のほか、情報提供や質疑に関する取りまとめなどを行っています。

お知らせ特急便

お知らせします

紙上からお礼申し上げます

生活基盤の整備や福祉事業などのため、次の方々からご寄付をいただきました。紙上からお礼申し上げます(敬称略)。

白石旧車会 代表 末谷喜雄、NEC トーキョー(株)白石事業所、第6回手づくりの市実行委員長 立田佐代子

平成22年度 宮城県下水道排水設備工事責任技術者試験

- 対象者 本市に技術者として登録を予定している方
- 日時 10月27日(水)13:30~16:00
- 場所 宮城県仙台合同庁舎
- 申込受付期間 8月23日(月)~9月10日(金)

※申込書の配布は8月中旬
■受験者を対象に受験講習会を実施します

希望者は、試験申し込みの際にお申し出ください。

- 日時 10月13日(水)13:00~16:00
- 場所 宮城県教育会館
- 申し込み・問い合わせ先 上下水道事業所 ☎25-5522

開催します

認知症高齢者家族のつどい

認知症高齢者の介護は、とても大変です。介護しているの悩みや苦勞をみんなで話し合っています。

家族同士の励まし合いや助け合いが大きな力になります。一人で悩まず、気軽にご相談ください。

- 日時 8月17日(火)13:30~
- 場所 介護予防センター
- 内容 座談会
- 参加費 100円(資料代など)
- 申し込み・問い合わせ先 介護老人保健施設 清風 ☎22-2110 地域包括支援センター ☎22-1361

こころの健康づくり講演会

入場無料

昨今の社会情勢の中で、自殺問題は深刻かつ緊急の課題です。本市における死亡率も、全国平均・県平均を大きく上回っています。

「自殺を考えている人は、サインを発している」と言われます。命の危険に気付いたときの対応など、身近でできる支援について、長年、自殺予防相談に携わってきた担当者から講演をいただきます。皆さん、ぜひご参加ください。

- 日時 8月31日(火)14:00~15:45
- 場所 中央公民館大ホール
- 講演 「人と人とのつながり ~いのちの電話の活動から~」
- 講師 仙台いのちの電話 常務理事 田中 聡子先生

◎健康推進課 ☎22-1362

きてけさいん! 第2回仙南地域畜産物地産・地消フェア

宮城県では毎月第1金・土・日曜日を「食材王国みやぎ地産地消の日」として、県産食材やその加工品の利用促進、消費拡大を図っています。

本フェアは、仙南地域の畜産物の地産・地消を促進するため、管内の主要畜産団体が一体となって昨年に引き続き開催するものです。

仙南産の卵や牛乳・乳製品、牛肉・豚肉・ハム・ソーセージの特売、仙南産の畜産物が当たるお楽しみ抽選会、日本・世界のクワガタ展示、各種畜産物の無料進呈など盛りだくさんの行事を用意しています。

- 日時 9月5日(日)10:00~14:00
- 場所 JAみやぎ仙南農業倉庫(大河原町金ヶ瀬新関の走60)
- 主催 仙南地域畜産振興協議会
- ※当日は、仙南シンケンファクトリー(角田市)でも「みやぎ旨いもの市in仙南」を開催します(景品付きスタンプラリーもあります)。
- ◎宮城県大河原家畜保健衛生所 ☎0224-53-3538 ☎090-3123-9749(当日のみ)

第8回白石和紙あかり展示会

入場無料

5月から7月に開催した「白石和紙あかり製作ワークショップ」で製作した作品を一堂に集め、夏まつりに合わせて展示会を開催します。大正時代の商家にともな幻想的なあかりを、ごゆっくりお楽しみください。

- 日時 8月10日(火)18:00~21:00 8月11日(水)16:00~21:30
- 場所 壽丸屋敷
- ◎蔵主人 阿部 ☎090-2727-5319

募集します

「白石市行政改革懇談会」委員募集

本市では昨年11月に白石市行財政改革推進計画(集中改革プラン)を改訂し、市民サービスの維持向上を図るためさまざまな行財政改革を実施しています。行財政改革の推進に当たり、広く市民の皆さまからご意見をいただくため、「白石市行財政改革懇談会」の委員(無報酬)を募集します。

- 応募資格 市内在住20歳以上の方
- 委員任期 3年(平成21年度は懇談会を1回開催しました)
- 募集人員 4人(男女各2人)
- 応募方法 任意用紙に住所、氏名、年齢、電話番号を明記し、「望ましい市民と行政の協働について」というテーマで作成した400字程度の作文を添付し、持参・郵送・ファクス・Eメールのいずれかの方法で提出してください。
- 応募期限 8月18日(水)必着
- 選考方法 応募書類を審査し、結果を本人に通知します。なお、応募書類は返却しません。
- 応募・問い合わせ先 〒989-0292 白石市大手町1-1 白石市行政改革推進室 ☎22-1561 ☎24-4861 ・Eメールアドレス gyokaku@city.shiroishi.miyagi.jp

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。家族みんなで過ごしましょう! 今月は8月15日です。

わがまちの 会社訪問

創業明治6年 品質本意の酒造り

蔵王酒造株式会社

白石の地酒「蔵王」。昭和初期までは「白石梅正宗」^{うめまさむね}「羽衣の露」^{はついろのつゆ}という名称でしたが、名峰蔵王山の名にちなみ昭和6年に商標を「蔵王」と改銘しました。昭和45年には、社名も(株)渡邊醸造部から蔵王酒造(株)に改め現在に至っています。品質本意の酒造りにこだわる同社。和泉太計栄総務部長に話を伺いました。

●酒造りのこだわり！

明治6年の創業以来、一貫して品質本意の酒造りに徹し、毎年11月から3月までの年1回醸造方式。地元産酒造好適米の契約栽培米などを使用し、原料米はすべて工場内に設置してある精米機で精米(全量自家精米)。近年、合理化で委託精米にしている酒蔵が多くなりましたが、原料米の品質、安全の確保を最優先しています。また、蔵王連峰の伏流水と冬の蔵王おろしの寒風という自然の恵みを生かした酒造りを行っています。

伝統の手作り大吟醸から、バイオテクノロジーを利用した発色性酵母を使用した「ロゼ」色の低アルコール酒、発泡性低アルコール酒など新タイプの日本酒の製造も手掛け、好評を得ています。これまでに全国新酒鑑評会、東北清酒鑑評会、宮城県清酒鑑評会などで数々の賞を得ています。平成22年全国新酒鑑評会においては、大吟醸「蔵王」が金賞を受賞しました。この受賞酒を抽出した醸造タンクの大吟醸を「金賞受賞酒」として、1,200本を限定発売していますので、ぜひ大吟醸特有の吟醸香を心ゆくまでお楽しみください。



●お薦め商品！



▲大吟醸「蔵王」全国新酒鑑評会 金賞受賞酒 限定発売!! 720ml 詰め 5,092円(税込み)
▲特別純米酒「小十郎ラベル」 720ml 詰め 1,620円(税込み)

●今後の抱負！

酒は生き物です。しっかりと発酵も熟成も導いてやらないとお酒は育ちません。

約30種類の酒を清酒保存用冷蔵庫に貯蔵していますが、これは、良い状態で瓶詰めされた物を、より良い環境で、よりうまい状態に導くために行っているものです。

伝統に甘んずることなく、名峰「蔵王」の名をけがさぬよう「うまい酒造り」に精進します。

■会社データ

- 設立 明治6(1873)年
- 従業員 21人
- 主な銘柄 大吟醸蔵王、蔵王昇り龍、花撫子など
- 住所 白石市東小路120-1 ☎25-3355



おなじみの蔵王酒造

市内イベント掲示板

(8月1日～9月5日) <🎆 =花火打ち上げ>

開催日	時間	イベント名	場所	有・無料	問い合わせ先	備考
～8月22日(日)	9:00～17:00	平成22年度白石市博物館建設準備室 第8回企画展「片倉家と白石城」	白石城歴史探訪ミュージアム2階	入場無料	博物館建設準備室 ☎22-1343	
8月6日(金)～8月8日(日)	9:00～17:00	七夕まつり	武家屋敷「旧小関家」	大人200円 高校生以下100円 (20ページの無料入場券持参の方は無料)	博物館建設準備室 ☎22-1343	20ページ掲載
8月6日(金)	19:30～21:00	親子で星を見る会 (無料送迎バス運行:白石駅前19:00発)	みやぎ蔵王白石スキー場 第1駐車場	無料 (申し込み必要)	不忘アザレア ☎24-8111	
8月10日(火)～11日(水)	18:00～21:00	第8回白石和紙あかり展示会 ※11日は16:00～21:30まで	壽丸屋敷	無料	蔵富人 阿部 ☎090-2727-5319	
8月11日(水)	19:00～21:30	白石夏まつり (白石音頭パレード) ※雨天中止	白石第一小～長町・中町通り～駅前通り～白石駅		夏まつり実行委員会 ☎26-2191	🎆 7:00 🎆 12:00 🎆 15:00 (開催決定) 🎆 19:00 (開始合図)
8月12日(木)	19:00～20:30	白石夏まつり (花火大会) ※雨天の場合は8月13日(金)	白石川緑地公園			
8月12日(木)	19:00～20:30	天守閣から花火を見物してみませんか	白石城天守閣	無料 (申し込みは締め切りした)	白石城管理事務所 ☎24-3030	
8月14日(土)	18:30～20:30	白石城下大盆踊りフェスタ2010 (※盆踊り参加者は17:30～受け付け開始)	JR白石駅前 タクシープール	参加無料	白石市青年会議所 ☎24-4555	
8月15日(日)	10:00～	第7回夏の検断屋敷まつり	小原検断屋敷	無料	小原公民館 ☎29-2031	30ページ掲載
8月29日(日)	10:00～15:00	碧水園茶会 (14:30受け付け終了)	古典芸能伝承の館 碧水園	お茶券500円	古典芸能伝承の館 碧水園 ☎25-7949	20ページ掲載

イベントニュース

News

第7回夏の検断屋敷まつりを開催します！

8月15日(日)の10時から、小原材木岩公園内で「第7回夏の検断屋敷まつり」を開催します。

7回目を迎え、小原の四季を彩る定番イベントとなっている検断屋敷まつり。今年も、和太鼓の演奏や桃の種飛ばし大会、ウッドボウリング大会、ダーツゲーム大会、だるま落とし競技、水中スイカ割り大会など盛りだくさんのイベントを用意しています。みんなで「ワイワイ！ガヤガヤ！」と楽しく面白く遊べる企画を用意しました。そのほかにも、すてきな景品がもらえるお楽しみ抽選会や、氷室(風穴)の温度当てクイズもありますので、ぜひ挑戦してみてください。

また、当日は会場に仙台七夕祭りの飾り付けもしますので、小原で仙台七夕の気分も味わえます。

材木岩公園は風穴の名所でもあり、夏でも涼しい風が

吹き渡り涼味満点の場所です。夏のひとときの納涼を兼ねて、小原へぜひおいでください。

📍小原公民館 ☎29-2031



▲昨年の「桃の種飛ばし大会」。子どもから大人まで多くの方が参加しました。大会記録は12分50秒

8月の定例相談

Monthly Consultation

相談種別	日 時	会 場	電 話
人権擁護	8月11日(水) 10:00～15:00	市庁舎2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
行 政	8月11日(水) 10:00～15:00	市庁舎2階 第2会議室	生活環境課 ☎22-1314
無料法律	8月11日(水) 10:00～15:00	市庁舎3階 第3会議室	生活環境課 ☎22-1314
農 家	8月10日(火) 10:00～12:00	農林振興センター	農業委員会 ☎22-1256
精神保健福祉	8月3日(火) 9:30～12:00	健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
もの忘れ	8月25日(水) 13:00～15:00	健康センター(要予約)	健康推進課 ☎22-1362
障 害 者	8月11日(水)・25日(水) 13:00～15:00	福祉プラザやまぶき	福祉事務所 ☎22-1400
補聴器巡回サービス	(リオン) 8月13日(金)・25日(水) (ワイデックス) 8月24日(火) 13:00～14:00	市庁舎1階 東側和室	福祉事務所 ☎22-1400

※国税に関するご相談は、大河原税務署(☎0224-52-2202)までお問い合わせください。

ちびっこ美術館



「ざりがにえん」
大平小1年生の皆さん

●いじめ相談 (アライン)

Eメール i-line@city.shiroishi.miyagi.jp 【24時間受け付け】
※電話相談も実施しています (毎週月～金 8:30～16:30)。
いじめ問題等対策室 (教育委員会内) ☎22-1350

●家庭児童相談

毎週月～金 8:30～16:00
総合福祉センター ☎22-1400

●高齢者総合相談 (事前連絡必要)

毎週月～金 8:30～17:15
①地域包括支援センター (総合福祉センター内)
☎22-1361 (長寿課兼用回線)

②在宅介護支援センター茶園 ☎25-9955

③在宅介護支援センター八宮 ☎24-5222

●青少年相談

毎週月・火・木・金 8:30～16:30
市庁舎4階 青少年相談センター ☎22-1342 (内線445)

●消費生活相談

毎週月・水・金 9:00～16:00
消費生活相談室 (いきいきプラザ内) ☎22-0783

●DV・セクハラ相談 (事前連絡必要)

毎週月・水・金 9:00～17:00
男女共同参画相談支援センター (ふれあいプラザ内)
※電話相談も実施しています。☎22-6035

「しろいし安心メール」の登録方法

「shiro-i@posh.jp」あてに空メールを送信して、案内に従ってご登録ください。
二次元バーコード対応携帯電話をお持ちの方は、右のバーコードをご利用ください。



わが家の アイドル



ママからひとこと
楓馬の笑顔が大スキだよ♥
やさしい男の子になってね♥

パパからひとこと
大きくなったら家族3人で
ディズニーランドに行こう!!

きくち ふうま
菊池 楓馬くん

※わが家のアイドルを募集中!
詳しくは総務課広報広聴係
(☎22-1331)へ

ひろかず 浩一さん、あまみ 奈美さんご夫妻の長男 (郡山)

8月は 市・県民税(2期)

国民健康保険税(2期)

後期高齢者医療保険料(2期)

介護保険料(3期)

の納期です。

「夜間収納総合窓口」開設 (市で取り扱うすべての税金・料金の納付)

仕事などで忙しい方、ぜひご利用ください。

●日時 8月25日(水)・26日(木) 17:30～19:30(市税は17:30～20:00)

●場所 市庁舎1階 収納管理室・会計課ほか

■人口 37,898人(前月比)－22人

男18,538人 女19,360人

■世帯数 13,917世帯

■出生件数 20件

■死亡件数 40件

※住民基本台帳から、6月30日現在

市内の交通事故 6月1日～30日()は1月からの累計

■発生件数 46件(377件)

■死亡者数 0人(0人)

■負傷者数 2人(53人)

■物損件数 45件(334件)



沖縄の地に白石の名をとどろかせる

6月28日、インターハイに出場する白石工業高等学校(磯原眞行校長)の生徒と教員13人が風間市長を訪れ、県大会の結果を報告するとともに、全国大会での活躍を誓いました。

同校からインターハイに出場するのは、ソフトボール・山岳・陸上(やり投げ)の3競技。最初に磯原校長が「白石工は白石をふるさととする学校。郷土を背負っているという気概を持って大会に臨みます」とあいさつ。生徒一人一人が「白石工の名を全国に知らしめたい」「学校の代表として自信と誇りを持って戦ってきたい」と抱負を話しました。続いて風間市長が「思う存分、自分のプレーをしてきてほしい。頑張って楽しんできてください」とエールを送りました。

今年のインターハイは、7月28日から沖縄県を中心に開催されます。白石から遠く離れた場所で頑張る選手たち。

彼らの活躍を期待しています。



▲それぞれの思いを胸に、笑顔で決戦の地に向かいました